京城日報
朝刊
發行所 京城府中區太平通一丁目三十一番地 京城日報社

東條首相參內

【東京電話】東條首相は廿一日午前九時宮中に參內 天皇陛下に拜謁仰付けられ、一般政務につき奏上した

キスカ撤收
大いなる作戰の全貌
霧、信念に霽れたり
神靈加護『至妙の作戰』

【北方〇〇基地にて尾高同盟特派員發】敵の制海制空權下にある極北の果、北太平洋上に、荒天怒濤、氷雪濃霧と戰ひながら敵の哨戒網を潜つて決行され、しかも一兵をも損耗することなく『敵前無血撤收』を立派に敢行したキスカ撤收作戰の筆舌に盡せぬ勞苦には銃後一億の感激措く能はざるものがある、このキスカ撤收作戰に際し直接指揮に當り、この程〇〇基地に投錨した〇〇艦隊〇〇部隊ならびに〇〇艦長に當時の苦心談と『大いなる作戰』の全貌を訊き、帝國海軍の眞髄に觸れることが出來た

無謀！しかも「斷」

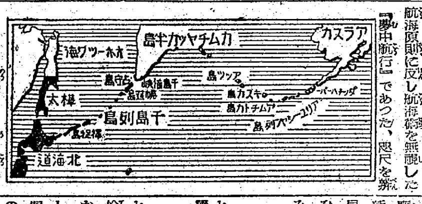
キスカ島の無血撤收作戰について想ひ起すのは獨軍の猛攻によりフランドル海戰に敗れ歐洲の一角ダンケルク港に喘ぐ英佛兩國軍の敗殘の姿である、當時英佛は制海、制空權が皆無であつたとはいへぬ狀況であつたが、獨軍の攻撃に殲滅的な打撃を被り、辛くも英本國に逃げついた者、僅かに三分の一に過ぎぬ 大きな犧牲を拂つてゐることである、この『ダンケルクの悲劇』と對照する時、今次のキスカ撤收作戰は距離からいつても八百浬に及ぶ長距離作戰でいまだ戰史に見ざる大撤收作戰であつたしかも制海制空權を敵の手中に握られた、所謂敵內線圈の眞只中に敢然と隱密のうちに行はれたものであるが、米英聯合に成る空海軍の嚴重なる監視の下にこの海域におけるわが作戰は無謀といはうか大膽といはうか、諸種の條件は極めて不利なものばかりであつた

敵と遭遇する惧れがあれば假令我には敵を殲滅する自信は十分にあるとはいへ、營々と心魂を碎いて練りに練つた全作戰が水泡に歸するばかりか、キスカ島守備隊が如何なる艱苦に遭遇するか豫斷を許さざる狀態に陷るかも知れぬといふ危惧に、なみ〳〵ならぬ苦慮があつた、この用意周到のうちに『斷』の一字をもつて行はれただけに一兵を殘すことなく全員無事に轉進し、悠々と新らしい任務に就くことが出來たのである、これは神靈加護に加ふるにわが卓越至妙の作戰と必勝の信念に燃える皇軍將兵の智謀勇戰の賜にほかならない

原則無視、夢中航行

また同作戰の企圖が完全に秘匿され巧妙のうちに實施されたため、敵をして撤收後にも約二旬にわたり十七回の艦砲射撃と百六回の爆撃を繰返へさせ尨大な無駄彈を消耗せしめると同時に、敵兵力の大部をこの方面に釘附けにしたことにも大いなる意義がある、この作戰の本質は敵軍を翻弄することではなく如何にして光輝あるキスカ守備の帝國陸海軍部隊を無事に撤退せしめるかといふことであつたこれを成功せしめるにはまづ綿密なる敵情の偵察と天候の確實な判斷を伴はねばならぬことであつた同方面を遊弋警戒の敵艦隊は巡洋艦を中心とする北洋艦隊で、これにキスカ島から僅か六十浬距るアムチトカ島を西端としたアリューシャン列島一連の島嶼には航空基地が完備してをり航空は勿論のこと潜水艦および電波探信器による索敵哨戒が日夜の別なく嚴重に張り廻らされてゐたのである

しかもこの海域は外國航船の航路にも當つてゐるためにわが作戰の企圖が洩れやすく同地點を無事に突破することは容易な業ではなく『夢中航行』であつた、咫尺を辨ぜぬ北海の濃霧の中の迂回航行は普通航路の約倍距離に當る難航で航海原則に反し航海術を無視したものであつたが洗錬されたわが航海術は科學の粹を網羅した優秀なる電波探信器の操作と相まつて、わが航法に一新紀元を畫するに至つたのである



われ天佑を確信す

現地部隊の撓まざる不眠の活躍で撤收準備は〇ケ月にわたり着々と進められ、一方敵を欺くために防備の強化をはかる如く裝つてゐたのである、この作戰に參加した〇〇艦〇〇艦の各艦、艦長はいづれも北に南に大洋を驅騁せる百戰錬磨の國寶的な勇士ばかりで艦艇も新銳艦揃ひ、將兵の士氣を昂揚し早くも敵を吞むの概を示し、氣負ひ立つてゐた、〇日〇時悠々突込み決行と決まり

敢然邁進の要あり、濃霧なり、天候はわれに有利、天佑を確信す

といふ意味の信號旗が旗艦に揭揚されて〇〇長官から

『〇〇の狀況行動に最適、天佑神助なり』

といふ信號が發信せられた、時に恰度〇時であつた、常に微笑を浮かべてゐた〇〇艦長の顏は硬直して綻びず、全作戰の鍵を握つてゐる〇〇長の眉宇にも決意の色が深い、長官の信號につゞき〇〇艦隊指揮官は部下將兵に對し

『各員協力一致、任務の完遂を期せ』

と發信するとともに〇〇參謀長を通じて

『本日の天佑われにありと信ず 決行せんとす』

との意味の熱烈たる覺悟と決意を披瀝すれば再び長官はこれに應へて

『キスカ港に進入、各員の任務を達成せよ、成功を祈る』

旨の激勵電が發せられたのである、この悲壯な決意のうちに交はされた長官と部下との氣脈は簡潔な文字の中にも脈々と部下との溢れる必勝の信念、沒我協力の精神が滲みでてゐた、一路突入の態勢を備へて艦艇は靜かに〇〇基地から錨を上げて滑り出た、艦橋から全甲板がやうやく望見の出來る濃霧の中を艦艇は數條の白い波頭の航跡に續いて陸々と目的地に向つた

奇蹟、遂に現れたり

キスカ島を距る約〇千メートルと覺しい地點において約一分間にわたり鉛色の霧の中に墨繪のやうな島影を見張り兵が發見した、しばらくたつて該海域に達したので海圖による推進測定により先刻の島影がキスカ島であることが確認された、そこでキスカ港に突入の態勢をとつたが絕えず出沒する敵潜水艦の姿も遂に現れず、平時ならば艦艇を喰ふやうな艱難極まる航海法で極端な航路をとつて突進んだ

敵の哨戒艇もまさか日本の艦艇がこのやうなところを走つていようとは夢にも思はなかつたであらう、港內への突入においては霧と日沒の關係から日沒一時間前が最も適當とされてゐたが數日前の夜間に敵の爆撃があつたため、決行時間を豫定より四時間繰上げることになつてゐた、キスカ港の入口の小キスカ島らしい島影が浮び上つたので、嚮導艦は徐々に艦首を港口に進めて停止した

こゝまで來ればどうしたことか灣內は波も靜かで全く異常な天氣であつた、艦橋から陸岸に入港の合圖の喇叭が鳴つた、これに應へて守備隊からも喇叭がきこえて來た

〇〇時〇〇分、殘りの霧を破つて錨を下す響きが海面を這つて陸上の守備兵の一人々々にも傳つて行つた、この時天變地異の如く大きな奇蹟が起つた、灣內の霧が流れ去つてキスカ島が鈍い陽を受けて視界に浮び上つたことだ

太古に還るキスカ

すでに撤收待機の戰友達が短艇に分乘し雪灼けに黑光りのする顏を緊張せしめおりつと艦を見上げてゐた、この時の霧は雲上一千米、水平視界一千米であつた、直ちに各艦から準備されてゐた梯子が下された、短艇からは一齊に各兵が攀上り出した、持物は破棄することを命ぜられてゐたが、中には愛玩の青狐などを抱へ込んでゐた兵士もゐた、全兵員の無事收容を見定めた〇〇司令官は最後に乘込んで來た、施設爆破班の仕掛けた自爆の施設爆破の轟きが陸上の彼方から響いて來た、撤收は無事完了したのだ、かくてキスカ島は再び氷に閉された無人の太古に還つた

時に〇〇時〇〇分、〇〇時間の豫定が僅か〇〇時間足らずで完了したのだ、司令官はじめ幹部の人々は甲板に出て銅像のやうに佇んで喰入るやうに島を凝視してゐた

艦艇は再び錨を上げ嚮導艦が出港すると霧の時間が崩れて再び深い霧の海となつた、幸ひにもこゝにも敵影はなかつた、若し敵が來襲して來れば決戰は覺悟して應戰の配置も準備され、いざの場合には敵艦と刺違へてもキスカ島守備隊の兵隊だけは無事に撤收せしめようとは言はず語らずも全將兵の肚であつた、また生還を期さぬこの作戰部隊は出動に際して持場はもちろんのこと一切の重要書類は全部處置し、後顧のないやうに雄々しく念を拂つて坦々たる氣持で乘込んでゐたのであつた

成功だ、太陽の光だ

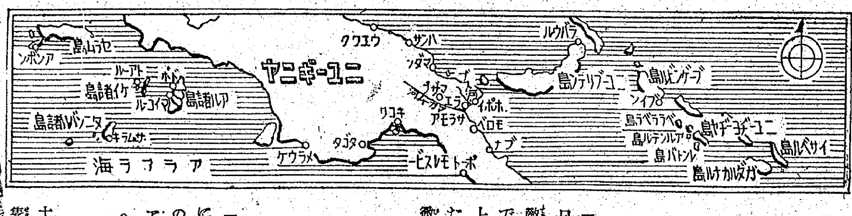
歸途につくと今度はどうか霧の霽れないやうにと全員が祈念した、往路の逆をとつて艦隊は速力を增加させて〇〇基地へと急いだ、大丈夫、成功したといふ確信は燃料經濟を考へ〇〇ノツトに下げたほどであつた、基地に近づくまで霧はわれ〳〵を護つてくれた、基地の陸地が見えはじめる頃味方飛行機が歡迎に飛んで來た、歸つて來たのだ、內地だと涙に濡れた全員の顏を久振りに仰ぐ太陽の光が照した『成功を祝す』と空の信號旗が翩翻とはためいてゐた、かくしてキスカ守備隊は一兵も損ずることなく完全に撤收に成功したのである

われ〳〵國民はアッツ島に山崎部隊長以下の勇士が壯烈な玉碎を遂げてから二ケ月執拗な敵の反攻を抑へて堅忍不拔よく作戰の目的達成に頑張つたキスカ守備隊勇士の健鬪に限りなき感謝を捧げるとともに驚嘆すべき巧妙卓拔な撤收作戰を成功せしめた陸海軍部隊の苦勞にも心からの感謝の誠を捧げ必勝の決意を固めなければならない

【寫眞】＝（上）撤收完了わが北方基地近し（下）〇〇灣における撤收乘艦作業＝現地部隊撮影、海軍省許可濟第一〇一號】＝電送

陸鷲マザブを攻擊
七機擊墜、施設爆碎
ウエワク來襲機二を屠る

【南太平洋〇〇基地廿一日同盟】ニューギニヤ方面のわが陸軍航空部隊は廿日敵マザブ飛行場を攻擊、また同日ウエワクに來襲した敵機群を邀擊し敵機合計十機を擊墜するの大戰果をあげた、すなはちこの日マザブ敵飛行場を攻擊した陸軍航空部隊は 敵P38十數機と交戰、その四機を擊墜、さらに戰鬪圈內に迷ひ込んで來たB25三機を捕捉し、その全部を擊墜するとともに 敵飛行場施設を爆碎、四箇所を炎上せしめ全機無事歸還した、また同日午前九時十五分、敵はウエワクにB24、P38計約四十機をもつて來襲したが、わが陸軍航空部隊は直ちにこれを邀擊P38二機を擊墜した、この空中戰における わが損害なく、地上の損害は極めて輕微であつた、なほマザブはラエ西方廿キロのマーカム河北岸にあり



わが守備隊猛反擊
アルンデル島に激戰
敵側發表

【リスボン廿日同盟】ソロモン群島ニュージョージヤ島とコロンバンガラ島の中間アルンデル島において 精銳なる日本軍守備隊は壓倒的に優勢な反樞軸軍と激戰を展開、機に應じて熾烈な反擊を加へてゐるが、メルボルン來電によれば 西南太平洋反樞軸軍司令部も十九日の戰況公報において次の如く述べてゐるといはれる

アルンデル島の日本軍守備隊は最近增強され、十七日夜間反樞軸軍陣地に熾烈な反擊を加へた

敵魚雷艇一隻を擊沈

【南太平洋〇〇基地廿一日同盟】わが海軍水上機隊は十九日夜間ベララベラ島附近海面を哨戒中、敵魚雷艇群を發見、ただちにこれに銃擊を加へ、その一隻を炎上沈沒せしめた

新四軍を猛擊
武漢周邊肅清

【漢口廿日同盟】武漢周邊における先週中の肅清討伐狀況は左の如く一部新四軍の蠢動があつたが機を逸せざるわが軍の猛擊にその都度脆くも潰走してゐる

一、京漢線方面 十七日花園方面の〇〇部隊は花園西南十四キロ栗森店附近の新四軍百五十を急襲また黃梅方面の一部隊は十四日早朝寸興樹（黃梅北方）附近の敵百三十八師、四百十三團約五十を奇襲潰亂せしめた、同方面の敵遺棄死體三十、捕虜十五、鹵獲品多數

一、荊門、安陸、白蘆兩湖方面 荊門方面のわが部隊は十日丁家集（荊門南東三十キロ）附近の新四軍百を攻擊また他の部隊は十三日擁陽安陸西方二十六キロ落官渦の正規軍挺身縱隊三十を潰滅さらに白蘆湖方面の〇〇部隊は十六日、徐家埠東方八キロ双鳴寺附近の新四軍約五百を捕捉潰滅的打擊を與へた

國政運營大綱決る
けふ發表、首相放送

【東京電話】世界戰局の緊迫せる現段階に即應して政府は一億國民とともにあらゆる手段を盡して最後の勝利を獲得すべく現情勢に即應する擧國必勝態勢の確立方策につき東條首相を中心に國政運營の大綱につき構想を練りつゝあつたが、この程成案を得たので廿一日の定例閣議に東條首相は『現情勢下に於ける國政の運營』につき發言、その大綱ならびに趣意を披瀝し、引續き星野內閣書記官長より、その具體項目に關し詳細說明を行ひこれを決定した

ここに決定した國政運營大綱は內外の諸情勢に即し國政運營の新たなる方策を確立し、ひたすら戰爭に邁進せんとする擧國の決意を凝集したものであり、その具體項目についてはこの大綱の趣旨に基き 關係各省において急速に具體案を作成、一週間以內に閣議にて決定し、直ちに實施に移さんとしてゐる、しかして右大綱は廿二日夕刻政府より發表されるが、その重大意義に鑑み、とくに東條首相は同日午後七時より放送を行ひ國政運營大綱につき說明、國民の奮起を要望することとなつた

邀擊へ不動の構へ
獨豫備兵力、未だ待機
南伊戰線

【ベルリン廿日同盟】サレルノ灣頭の戰ひにおいて意外にも強烈なドイツ軍の反擊をうけた反樞軸軍は急遽兵力を增強し、北上した英第八軍を合せてナポリ戰線における反樞軸軍は優に十ケ師を突破すると推定されるが、ドイツ軍の總帥フォン・ケッセルリング元帥は未だ手持ちの戰略豫備兵力を前線に繰出さず反樞軸軍今後の動きによつて萬全の邀擊陣形を電光石火的に整へる方針と解される、ドイツ軍當局は廿日午後ナポリ戰線の戰況に關聯し次の通り言明した

◇

カラブリヤ州ならびにアプリヤ州から撤收したドイツ軍がナポリ南方における主力と合流した結果從來大體海岸線に併行して西北から東南に走つてゐた戰線がやゝサレルノを軸として幾分北方に後退するに至つた、英軍は逐次艦砲射擊の掩護下に陸軍兵をもつて再三サレルノ市周邊のドイツ軍陣地に攻擊を加へたが、さしたる戰果を擧げてゐない、さらに西方ではドイツ軍が撤收作戰により戰線を短縮したのにもかゝはらず反樞軸軍は極めて愼重にドイツ軍に追尾してゐるに過ぎない

米軍は十九日バテイパリヤ河から僅か前進したに過ぎず米第五軍の右翼に作戰してゐる英第八軍もアルタビヤを占領したのち急激に前進の速度を弛めた、しかし反樞軸軍は新たにカステラーバーテならびにアクロポリ附近に新銳部隊を揚陸した

しかしドイツ軍は今までのところイタリヤ南部戰線に戰略豫備兵力のごく一部を繰出してゐるに過ぎない、かつ戰鬪も今までのところではドイツ軍防衞線の周邊で繰返されてゐる程度だから何時戰略豫備を繰出すかは全くフォン・ケッセルリング元帥の方寸にあるといへよう、反樞軸軍はナポリからフオジヤに至る戰線を確保する計畫で米第五軍がナポリ方面、英第八軍がフオジヤ戰線を受持つてゐる樣子だ、しかしながら米軍はサレルノ戰線において甚大な損害を被つてをり英第八軍も長驅カラブリヤから山岳地帶を北上して來てゐるので總攻擊に先立ち戰線を再整備することが絕對に必要であらう英第八軍には地中海艦隊の掩護が屆かないから反樞軸軍の右翼を擔當する部隊は自身で山砲の放列を布かねばならない、從つて今後數日間はナポリ戰線の戰局は偵察戰に入るかも知れないが、同時に海上權力を恃みとする反樞軸軍がこゝらにイタリヤ北方に新たな上陸を企圖するかも知れない、勿論フオン・ケッセルリング元帥はロンメル元帥の北方軍と緊密な連絡を保ち反樞軸軍の一切の作戰企圖に萬全の備へを固めてゐる

最良戰線目標
彈力秘めて
獨退避作戰

【ベルリン廿日同盟】ソビエト情報局は赤軍が東部戰線で急進擊をつづけてゐると報道してゐるがDNB通信はリトビノ戰線並にイタリヤ戰線におけるドイツ軍の退避作戰について廿日次のやうに述べてゐる

現在東部戰線におけるドイツ軍の退避行動並にサレルノ戰線からのドイツ軍の後退は從來のやうな小規模な戰線整理あるひは退避行動とは全然性質を異にし、戰術的あるひは戰略的必要から個々の地點で行ふ退避行動ではなく形態は防禦戰には違ひないが、決定的な意義をもつ新たな戰略行動であつた、すなはち來るべき數ケ月間において東部における赤軍に對してもイタリヤ戰線における反樞軸軍に對しても決定的戰鬪を戰ひ拔くためにドイツ軍の作戰計畫に最も適應した最良の戰線を築きあげることを目標とする新作戰である

社說
國民兵動員體制の強化

戰爭の長期決戰化とその規模の擴大化に正比例して、そこに動員さるべき人的資源の多々益々辨ずべきはいふまでもない。特に敵米英に於いてはその人的資源の枯渇に深刻なる苦惱を嘗め、既に最後の切札たる婦女子の動員すら行つてゐる實情にある。幸にして我國の比較的豐富なる人的資源は未だ米英に見られる如き窮迫せる場面に到達してゐない。然しながら來るべき大決戰に對處して、確乎不動の國民總動員體制を今にして確立して置くことは戰爭の現段階に照して絕對不可缺の緊急事である。國民またこの國家の切實なる要請に應へ、いつ如何なる場合のお召しに對しても欣然醜の御楯として勇躍これに應ずるだけの決意に燃えてゐるのである。即ち我國の軍隊は遠く神武の昔より世々天皇の親率し給ふところであり、我建軍の本義こそは實に陛下の股肱であり國民皆兵にあることをわれらは悠久三千年の歷史の傳統に於いて自ら把握してゐるのである。この萬邦無比の國民皆兵の精神こそ今日の燦然たる大日本帝國を築きあげたものである。されば男子たるものこの崇高なる國體と傳統の下兵役に服することを以て最大の光榮とし、これが選に洩れることを最大の恥辱となし來つたのであつて、兵役は國民の義務といはんより、むしろ立派なる國民の特權であるのである。今回政府で兵役法施行規則及び陸軍召集規則の一部を改正して滿四十五歲までのものゝうち未だ徵集せられざる第二國民兵をも必要に應じて召集し得る如く改正したことは實に國民の熱望に應へたものといふべきであらう。蓋し男子の本懷たる兵役の選に洩れ、銃後にあつて髀肉を嘆じつゝあるものにとつては正に好適の朗報といふべきである。該當者はよろしく欣然お召しに應ずるだけの心の用意を今にして整ふべきである。

朝鮮電業結成に寄す

八月一日新發足せる朝鮮電業は朝鮮における電氣統制の母體として、豫定通り、江界水電、鴨江水電、朝鮮電力、南鮮水力及び京電の發電線の一部を吸收して第二次合併を滯りなく終了、廿一日小磯總督の臨席を仰いで從業員の結成式を擧行した。特殊會社とはいへ、一會社の合併に伴ふ從業員の結成式に總督自身が臨席することも異例に屬する。以つて如何に朝鮮電業の結成が朝鮮統理の上に重要意義を有し、如何に同社の使命が重大であるかを立證するに足るものであらう。朝鮮電業が今日ともかく畫期的統制の一歩を踏むまでには幾多の迂餘曲折があつた。屢々本欄に於いても指摘した吸收會社の資產評價の問題の如きは難關中の難關であつたに拘らず、總督府當局に評價委員會の公正なる裁定の下、當業者の互讓の精神と小異を捨てゝ大同につく大乘の精神は幸ひにして大した波瀾も見ず、こゝに統制を成功に導いたことは何といつても慶賀に堪へない。しかし朝鮮電業今後の經營についてはなほ幾多の問題を包藏する。同社が國家的使命を代行してなすべき仕事も決して輕しとしない。そこに要請せられるものは朝鮮電業の卓拔せる綜合經營力と非凡なる技術の推進あるのみである。幸ひにして朝鮮電業當事者は嚴肅なる經驗と優秀なる技術を擁する朝鮮電氣事業界の先覺者である。まことに適格なる經營陣容といはねばならぬ。總督府がこの點に核心を置いてなせる半島電氣事業統合態勢の機構が果して後れず、こゝに立派に結實せる所以もまたこゝにあるのである。しかし會社合併に當つて常に起る問題は從業員の動搖と、事業切替による能率の一時的減退である。從業員結成式の意義も實にこゝに存すると思ふのであるが、總督の訓示、社長の決意披瀝が戒しめるやうに從業員は眞に國家の何ものなるかに徹し、合併の意義を理解して保證されたる身分に聊かの疑念を起さず、自己の職場が直ちに戰力增強の一線に繫がることに思ひを致し、更に部署の奉仕に精勵するの決意を新にすべきである。朝鮮電業の結成式に當り、同社の前途を祈ると共に、協力一致、決戰下戰力增強に大なる貢獻を與へんことを希ふものである。

鹽田農林局長けふ歸任

第二次食糧增產對策のため朝鮮側原案を持參、關係各方面と折衝を行つてゐた鹽田農林局長は要務を終へ廿二日午前七時五十五分『興亞』で歸任する

總督府辭令（十四日）

稅務監督局事務官 稅務監督局勤務 牛田光男
任稅務監督局事務官（七）（十八日）
鐵道局書記 堀茂信
任鐵道局事務官（七）（二十日）
鐵道局事務官 熊倉時夫
依願免本官（各通）

消息

◇猪地靜夫氏（朝鮮電業理事）廿三日南鮮水力工事現場視察、來月歸城豫定
◇藤堂孝平氏（前江界水電副社長）退任挨拶のため廿一日來社
◇池淵祥次郎氏（三井油脂社長）新任挨拶のため廿一日來社
◇南進吉氏（同專務取締役）同上
◇國分貢次氏（同上）同上
◇大久保立一氏（同常務取締役）同上

訂正 廿一日附本欄大本營發表中、本文末尾『損害あり』とあるは『損害なし』の誤り

無診査
興亞保險 發賣
帝國生命
東京・丸ノ內

腦
腦系統病 腦溢血 高血壓 鼻耳 小心恐怖 腦毒症
光明丸
腦神經系統諸病、頭痛、神經病、不眠症、頭重、腦貧血、半身不隨、心悸亢進症、耳鳴、逆上、肩凝、眩暈、鼻病（神經性）、耳病（神經性）、健忘症、記憶力思考力精力減退、小心恐怖症、強迫觀念、憂鬱症、舞台恐怖症、取越苦勞、多夢病、胃腸病、便秘症
試藥と實驗錄を進呈
○藥店百貨店・有・品切の節は直接本舖へ
京都伏見いなり山 顯成閣
（代理店）丹平分店 高橋小林
二円 五円 七円 十円 十五円

日の出 十月號
南太平洋の航空決戰 最近歸還の海軍報道班員二氏が現地の決戰の實況を語る
▼光學兵器と生產戰 工學博士 小山
▼空襲と防火消防法 警視廳消防課長
ビルマ獨立義勇軍秘話 竹下少佐
前線の山本元帥 花柳章之輔
電波と謀略戰の話
新銳戰鬪機を讃ふ
小說
靖國のことば 丹羽文雄
大空に待つ 堤千代
ある牛肉店 菊田一夫
朝詣り 納言恭平
荒鷲の宿 大林清
花咲く道 石坂洋次郎
體力錬成 問慰帖 拔く笑ひの
戰爭の實體を摑め！座談會
出席 秋山陸軍中佐・谷川部防衞局長・井澤情報官・松井外務省課長
武力戰のみならず物資の戰爭、科學の戰爭、精神の戰爭である各方面の戰爭相を語つて國民の大覺醒を促した
新潮社（價四十錢）

化學工業製造工程圖集
東京地方燃料局長 後藤一雄監修 科學動員協會編
A4判・上製五百十二頁 價拾五圓五拾錢
化學工業技術は複雜にして多岐多角、しかも著しき相互關聯性を持つてゐるものであり、それだけに化學工業の全部門に亘つて概觀通覽し得る適當な資料の要望せられること久しきものがあつた。この要望に應へて科學動員協會が全化學工業及これに關聯あるものを廿一部門・百廿三種に分ち、精密なる圖解に添へて懇切なる說明を加へたのが本書である。
東京神田區神保町二ノ二 振替口座東京八一七四番
科學日本社

理學士 柴山雄三郎著 自然科學をめぐる B六判 價一・二〇 〒・一〇
平野威馬雄譯著 ファブルの自然科學 全三卷 B六判 各四五〇頁 價各二・五〇 〒・三〇
森本二泉著 手技練成 防空戰と兵器の作り方 A五判上製 一八〇頁 價一・八〇 〒・二〇
理學博士 石原純著 隨筆集 夾竹桃 B六判 二九六頁 價二・二八 〒・一〇
石原廣文著 還らぬ白衣 B六判 美本三〇〇頁 價一・五〇 〒・一〇
東京・小石川區水道端二ノ一〇 振替東京一七〇一六
文明社

九月下旬發賣
ブータリック著 長谷我部慶親譯
ベルトロオの生涯 B6上製 實價二・一〇 〒入
☆…近代科學の發達に偉大なる貢獻をなしたベルトロオは、學界の偉才として敬虔なる一學徒であると同時に又雅やかな外交家でもあつた。そしてまた家庭にあつては實によき夫として父として家族にこまやかな愛情を示した。戰火の中にあつては熱血の愛國科學者として戰塵にまみれて突進したのである。戰時下絕好の書物。（弘報第七號外一七〇〇參照）
生產科學新書 新刊
ブランデンブルガア著・小池新二譯 人造材料の話 人造材料の本質を素人にもわかるやうに解說した權威書！ B6・寫眞多數挿入 美本・實價二・一〇 〒入
クロウザー著 石松俊介譯 生活と科學の交涉（實價一・九〇）
富塚清著 生活の化學化（三版）實價一・六〇
東京神田 東和出版社刊 振替東京一六九六〇五番

自分にこんな強い力があらうとは知らなかつたと全讀者驚嘆の書！（公爵一條實孝閣下題字）
心身苦脫 神の力と人の力
心身錬成の會・天眞道々主 田村靈祥著
若しも貴方が病苦に泣き、打續く不幸に苦まれてゐたら、迷はずスグ讀んで下さい。讀むだけで結構、其結果は苦痛や煩悶に對して曾て知らなかつた強い信念、不思議な力が湧上つてきます。つまりこれは、今まで貴方の中に眠つてゐた偉大な靈性の發現で、尊い人間の內部から、弱いこの力を引き出してくれるのが本當の功德なのです。邪惡な迷信類似宗教の氾濫を救ひ、之等を眞向より驅碎、銃後國民の心身を一人でも多く健全明朗化し、此世の苦惱と惱みを一掃しようとする念願が凝つて、遂にほとばしつたこそ眞に魂の書です。
◆B六判・本文三百餘頁・寫眞入
◆普及版特價 一圓五十錢
◆別にクロース製上製本あり
◆送料各十五錢・御註文は左記京城取扱店亦は直接發行所へ、振替か小爲替にて送料共代價添金の上御申込みあれ。好評絕讚中即刻御註文を―
取扱所 京城本町一丁目 ニコニコ食堂本店內 天眞道京城支部
書籍目錄發行所へ申越次第無代送呈
發行所 東京市小石川區柳町一の四十 振替口座東京一五五六六番 天眞道本部

血戰ニューギニヤ道路啓開部隊

密林へ撃滅の鐵鍬

勝利へ拓いた新中仙道

【ニューギニヤ戰線にて小野田同盟特派員發】きのふもけふも敵機が頭上に舞ふ原始林のなかで、乏しい糧食、高温濕潤の蒸熱や跳梁するマラリヤ蚊にもめげず、敵機百機と暗黑の大自然との不斷の闘爭を戰ひ抜きながら、いまニューギニヤ部隊は黙々と道なき低濕地帶や巨木天を掩ふ原始林の山々へ敵殲滅の『勝利への道』をひらきつゝある

怪獸、妖蟲を先づ征服

勇士たちに彈藥、糧食を輸送するにもまづ人跡未踏の密林や叢林を啓開し、大小河川に橋を架け續々たる敵陣に道をつけなければならない

敵兵と遭遇すればたちまち一兵も餘さず殲滅しつくすわが忠勇無比の勇士たちも、見えない自然の敵いまはしい妖蟲、怪獸や惡性熱帶マラリヤ、熱地風土病をはじめふりつゞいたら止むことを知らないニューギニヤ戰線特有の霖雨、何ものをも黴つかせないではおかない濕氣など、内地の想像を絶する勞苦がある

しかも敵重爆機がときぐ來襲しては神經戰的な盲爆のスコールを浴びせる、だがこのやうな敵盲爆も皇軍を斃けることなく、さらに雨も通らない大原始林の天井に星空輝く天窓をあけるだけだ、『勝利への道』を啓開しつゞけてゐるニューギニヤ部隊は、これら自然の惡條件も敵機來襲も何ら意に介することなく、たゞひたすら米英殲滅の烈々たる闘志に燃えつてひとふりの鐵鍬にもひとつきの圓匙にも皇國の興廢を賭けながら血と汗をしぼつてゐる

支那の大陸作戰とちがつて苦力などの勞働力が得られないニューギニヤ戰線ではすべて兵力をもつて工兵、歩兵など

兵科の區別

なく將兵與り血魂を賭けて『戰ひ即建設』に文字通り挺進してゐるのだ

〇〇の前線近く萬古斧鉞を入れざる原始林に掩はれた峨々の山脈に部下諸とも諸肌ぬいで土塊を擲び熱汗しぼる柳川眞一部隊長は頂くもまた尊い使命『路線設定』の心意氣を斂歌二首に託して部落に示した

〇〇の突破の路は嶮しくも開き通さんわれらが使命

作業隊苦心のさまを見廻らばわれらが使命いや重きかも

米は一日定料の半分

地圖で見れば一見簡單なニューギニヤ島も實際來てみると世界第二の島でわが本州の

三倍ほどもあ

ることがしみじみわかる、しかも人跡未踏の樹海で道路一つない、道ひとつつけることでも生易しいものではない、わづか〇粁の距離でも上陸當初は數粁以上の時日を要した、だがいまではすつかり慣れ、近代科學の粹を集めた機械力で

鐵板のやうな

岩盤をもつ巨木の密林も、皇軍の精神力がこれを見事克服して、圓匙一挺、鶴嘴一挺でこれを啓き、所要の時間も一日ごとに縮められてゆく、ニューギニヤ戰線の雨期は内地の梅雨とちがつて瞬時もやむことない滝のやうな激しい雨の降りつゞけである、〇月から〇月までの雨期は天道様を拜んだことがなかつた、密林内に設營した椰木利用、椰子葺きの兵舎も水浸しとなり、こゝに假寢しては雨のなかで作業をつゞける、道路も一瞬にして水浸しの泥田と化してしまふ

ひと雨ごとの山崩れも多い、だが携へずこれを修理補修するわがニューギニヤ部隊將兵の血みどろの闘ひは、大苦闘の白人できさへニューギニヤの自然闘爭には勝てず、道路つくりを放棄して專ら航空路にのみ頼つてゐたのを覆へし、遂に大自然との闘爭にも勝つたのである

しかもその間、後方補給の關係から米も一日定量の半分で石油罐の空罐で炊き

粉味噌をなめ タロ芋を嚙つてやつてゐた、鹽分が缺乏したときなどは約一ケ月にわたつて廿キロ餘も離れた海岸に海水を汲みにゆき、これを呑んだり、煮しめては黑焦げの苦い鹽を舐つたりして忍んできた

われわれが敵國の山河に因んで名づけた橋の二百米にも及ぶ『京流橋』や『金鯱橋』など三四回も架け直した、このやうな河原の石積みにも似た作業が結局奏效したのである

煙草は月にほまれ五本

敵米英がすべて機械力にのみ依存して皇軍同様に道なき密林内に道をつけてはゐるが、彼らには精神力が皆無だ、敵に反して皇軍將兵の作業には精神がこもつてゐる、ニューギニヤ戰線にある道路はすべて皇軍の血の結晶である、この一線が皇國を磐石の勝ちに導く基になることを一兵に至るまで承知してゐる、之は敵米英の『物』に依存しきつてゐるのと較べ皇軍の絶對的な強みである、われわれはある道路を『中仙道』とよんである

東京から木曾越えして名古屋に出る裏街道の中仙道は華かな表街道の『東海道』に較べて地味ではあるが重要な路だ、われわれの道路作業も華かさはなくとも此路は割合に華かな勞苦が多い

勝利への道

に通ずるのである、既設の道路の一握の土も、一粒の砂も皇軍將兵の血と汗の結晶にほかならない

ニューギニヤの密林は見通しの利かぬ點に困難がある、それは見通しの利く土地に道をつけるのと違つて全然道路のつけかたが違つてくるのだ、傾斜器で傾斜面をはかる、それからいよいよ原始林の伐開だ、これも機械力だけに頼らず人力を中心に綱をひき、爆破作戰で巨樹を一本、一本倒してゆく、背丈を隠す羊齒類や藤蔓のまつはりつくのを一本づゝなぎ倒しては地面を露出させ、これに圓匙を揮ひ、鶴嘴をうちおろす、土砂を運ぶモッコも竹や蔓で編んだ手製のものを使用してゐる、伐木も敵機の目から見えぬ程度に適度にやる、また斜面をつけ排水壕も掘つて雨と濕氣に備へなければならない、このやうな苦心の末に出來上つた道路には將兵の魂がこもつてゐるのである

しかも煙草も月に一人あて白く散つた『ほまれ』が五本、衣袴も泥まみれとなり破れ裂けても誰一人として不平を洩す者もなく米英討滅の旺盛な士氣のもとに必勝道路を完成しながら血の進軍をつけてゐるのだ【寫眞＝敵前でつかる悪路を巨大な椰子樹で陸橋建設作業する〇〇部隊＝日野特派員撮影・陸軍省検閲済】

食糧對策の一元化

本府の要望近く示現

【東京電話】さきに開催された内外地食糧會議においては單に目先の需給推算に就て檢討討議するに止つたが、朝鮮當局の意見としてはこの際内外地食糧對策一元化の線に沿つた本格的の施策を樹立、帝國全領域の必需總額を各地域ことにその立地的條件に即應、按分して生産を擔當せしめることとしこれが具現に必要なる施設は困難を排して急速に實行すべき所で將來はかゝる責任生産制度の確立を目標として内外地の連絡會議を行ひたいと強く要望してをり、農林省當局も全面的に贊同を與へてゐるので内外地を一貫せる食糧對策は近く一大飛躍を示現するものと期待してゐる

油脂業整備

牛島では尚早か

企業整備については總督府に設置の同委員會も愈々幹事會開催の運びとなり近く果敢な實施を見る模樣であるが特に油脂工業部門に於いては原料油の逼迫等もあり内地に呼應して急速な實施が要望されてゐる

現在鮮内の油脂工場としては分散工場を有する日窒、三井油脂（舊協同油脂）朝鮮油脂をはじめ數業として石鹸工場十四、塗料十があるが、蠟燭工場十四、鰯魚業も極めて不況で既に二百廿四統から卅統へと減統されて居り早急に企業整備が必要とされる

協同油脂重役陣總改選

三井物産の經營に移つた協同油脂では、廿日午前十時より株主總會を開催、重役の總改選を行ふと共に社名も三井油脂と改稱、化學工業界の尖端をゆく國策會社として新發足した、なほ重役總改選の結果前社長大島良士氏は勇退して相談役に廻り新社長には前三井物産京城支店長池洲辟次郎氏が就任した、新重役左の如し

▲取締役社長池洲辟次郎▲專務取締役南進吉、國分恒次▲常務取締役大久保立一▲取締役（經理部長）新田藤益、同（東京出張所長）西堀周一郎、同（三陟工業所長）林茂雄▲監査役高見二郎、高橋信光▲相談役大島良士、平山季明

化學工業統制會支部

來月中旬開設

化學工業統制會朝鮮支部は愈々來月廿日ごろ開設の豫定であるが、同支部傘下の會員として新たに指定されたものは朝鮮日産化學（過燐酸石灰）朝鮮化學肥料（特殊化成肥料、硫酸）朝鮮電氣冶金（カーバイト）大日本紡績（硫酸）三井油脂（苛性曹達、鹽酸、晒粉）三陟開發（石灰窒素カーバイド）の七社である、從來會員であり朝鮮支部開設と共に工場として自動的に加入するもの　日窒興南工場、同青水工場、日本化成順川工場、日鐵第二兼二浦製鐵所、神島化學工業平壤工場、鐘紡、帝國纎維ガスの各工場がある

全鮮夏秋蠶供出表

	責任供出量	廿一日現在	前日比增
京畿	八六、〇〇〇	—	—
忠北	五〇、〇〇〇	一〇、六三一	—
忠南	八三、〇〇〇	二、五六九	—
全北	一〇四、〇〇〇	—	—
全南	一〇八、〇〇〇	—	—
慶北	一七六、〇〇〇	二〇、六八九	—
慶南	六〇、〇〇〇	—	—
黃海	二四、〇〇〇	一八、〇〇〇	—
平南	二五、〇〇〇	—	—
平北	四六、〇〇〇	三七、七四一	—
江原	一二〇、〇〇〇	—	—
咸南	二八、〇〇〇	一八、二七〇	—
咸北	一〇、〇〇〇	—	—
計	九二〇、〇〇〇	一〇七、九〇〇	—

集計用紙を配布

春夏作物實態調査

決戰下における農業生産の實態を把握し、以て食糧增産と需給に萬全を期せんとして總督府農林局で本年四月より實施中の農業實態調査は、すでに夏作物の調査を終つたので、愈々近く各道あて集計用紙を配布、春夏作物につき耕地面積、耕作地面積、重要農作物作付面積、自小作面積の對地、對人的調査を集計、他に小作料租法別面積、人耕作面積及び重要農産物作付面積、對人的耕地及び重要農産物個人別集計を記入せしめ十一月十日までに右集計を終了する、これによつて實態調査の基本部分は終了するわけであるが、あと殘ることは農器具、勞力、畜力調査であり右に關しては十一月中に着手、明年二月までは終了の豫定で、この實態調査に基き、供出概念等の再検討が行はれるものと見られ、戰ふ朝鮮農村の實態を統計化するものとして注目される

科學審議會

近く半島に誕生

總督府では決戰下に於ける科學技術の總動員を行ひ、戰力增強に拍車をかけるため、官民科學技術陣の總力體制樹立につき研究中であつたが、成案を得、愈々近く朝鮮科學技術審議會及び朝鮮研究所として誕生することゝなつた

朝鮮科學技術審議會は總督府、城大、民間會社の科學技術者の權威を網羅し、こゝに於て當面必要とする研究及び調査の對象を決定、主題を與へこれが研究及び調査は朝鮮研究所に於て研究者（學校、官廳、會社、民間研究所等の團體及び個人）に對する研究命令を出し研究調査の合理的配分を行ひ且つ高踏的科學の殿堂より實生活實際政治に對する科學者の動員を行はんとするものである

なほ當面各審議會による調査研究對象の決定は、直接間接戰力增強に資するものを中心とするものと見られるが、產業經濟の分野に於ても各調査機關に對して調査命令を發し、統理の基礎問題解明に努力する筈である、而してこれに要する資金の一部は政府の補助とし一部は民間の寄附金により賄ふもので

科學技術審議會並に朝鮮研究所の具體的組織については本府企畫室に於て鋭意研究を行つてゐる

織物小賣商組理事長更迭

京城織物小賣商組合理事長金子圭三氏は今回一身上の都合で辭任、後任に伊東立雄氏が選任された

證券市況（廿一日後場）

朝鮮長期

銘柄	當引	中引	先引
高周波	—	—	三三・五
朝鮮工新	—	三〇・六	三〇・五
遞信	—	三〇・七	三〇・九
小林	—	二二・五	—

大阪長期

銘柄	先引	銘柄	先引
鐘紡	—	鐘新	二七・九
日立	八二・二	日立新	—
滿工鐵	四〇・五	日石	六九・五
神戸鋼	—	光陽	—
特殊	—	長期	八一・五

東京長期

銘柄	先引	銘柄	先引
富士	[illegible]	同新	[illegible]
鐘紡	[illegible]	鐘新	[illegible]
呉羽紡	[illegible]	朝紡	[illegible]
帝人	[illegible]	東亞麻	[illegible]
日立	[illegible]	日立新	[illegible]
日本工	[illegible]	不二越	[illegible]
昭和電	[illegible]	日穗	[illegible]
日鑛	[illegible]	同新	[illegible]
石川島	[illegible]	同新	[illegible]
浦賀	[illegible]	函館	[illegible]
電冶	[illegible]	新潟	[illegible]
東京器	[illegible]	三菱鑛	[illegible]
石原	[illegible]	鋼管	[illegible]
特殊鋼	[illegible]	大同鋼	[illegible]
高周波	[illegible]	磐城炭	[illegible]
東拓	[illegible]	東拓新	[illegible]
北炭新	[illegible]	デゼル	[illegible]
日電	[illegible]	秋田木	[illegible]
東洋ペ	[illegible]	砂鉄	[illegible]
磐城新	[illegible]	池貝自	[illegible]
ニッケ	[illegible]	日ビス	[illegible]
日曹達	[illegible]	洋曹達	[illegible]
東亞煙	[illegible]	同新	[illegible]
煙滿	[illegible]		
不二越	[illegible]	東洋ペ	[illegible]
大製鋼	[illegible]	砂鉄	[illegible]
日紡	[illegible]	鐘実	[illegible]

海鷲への道

軍事

近代の海戰で、飛行機がいかに重大な任務をもつてゐるかは、今さら言ふまでもない、かのハワイ空襲も、マライ沖海戰で敵のプリンス・オブ・ウエルス、レパルスの巨艦を撃沈したのもわが海軍飛行機であつたのを想へば、誰でも『吾されて征くなら海軍航空兵』と憧れるのは當り前の筈だ、然しあの大戰果を舉げるまでには三年乃至四年間の猛訓練を經なければならない

陸軍少年飛行兵と同樣に十五歳から二十歳までのうちに志願しなければ海鷲にはなれない、海軍は陸軍と異つて訓練期間が長い關係上、水兵、機關兵等の一般兵科も二十歳未滿の者から採用する志願兵制度をとつて來た、航空兵は昭和五年に飛行豫科練習生といふ獨特の志願兵制度を設けて、普通一般人に『少年飛行兵』と呼ばれて親しまれて來たのであるが、時局はいよいよ海軍航空兵力の充實を要することになつたので、昭和十二年から、從來の少年航空兵は乙種飛行豫科練習生とし新に中學三年修了程度の學力をもつ者から採用する甲種飛行豫科練習生といふ制度が出來た

志願資格と方法

甲種練習生になる資格者は中學三年修了程度以上の學力があり入隊する時に滿十五歳以上二十歳未滿の者であればよい、乙種練習生は十四年八ケ月から廿歳未滿であるから甲種より四ケ月だけ早く志願出來るわけで檢査は第一期と第二期の二回あり、甲種の場合は四月に入隊する者が大體前年の十二月下旬、十月入隊は其の年の八月に實施し第一期は入隊の約一ケ月前に行はれ、乙種は他の一般海軍志願兵と一緒に行ひ地方によつて違ふが大體九月頃第一期檢査を行ふ、志願をしたい者は横須賀、呉、佐世保、舞鶴各市にある海軍人事部又は札幌、青森、秋田、仙台、宇都宮、長野、新潟、金澤、名古屋、松江、大阪、神戸、岡山、高松、高知、福岡、熊本、鹿兒島にある地方海軍人事部に照會すれば親切に教へて異れる、志願書は各府縣知事を經て提出することになつてゐるから、受檢通知も現住所の役場（朝鮮なら府邑面所）から來る、試驗は體格と學科及び口頭試問をやつて、これに合格した者には適任證書が、海軍省から與へられ、第二期檢査は各鎮守府で行はれるが、これに合格すると初めて輝く海軍航空兵になれるわけである

練習の過程と進級

試驗に合格した者は甲種、乙種とも海軍練習航空隊に入つて飛行兵としての基礎的訓練から始めるが、甲種は一ケ年半、乙種は約三ケ年で修了する、入隊した時は甲乙種とも海軍二等飛行兵の階級を授けられるが、甲種練習生は六ケ月後には飛行兵長に進級し、二年目の後期教程修業中に二等飛行兵曹に進み更に卒業して實施部隊、航空隊に配屬されて實地勤務になると上等飛行兵曹になり、その上練習航空隊卒業生になつて一年間航空の高等技術を修得すれば少尉の一歩手前である飛行兵曹長に進級することが出來、假りに滿十五歳で入隊し成績が良ければ十八九歳で兵曹長になれるわけで、普通の者が兵學校を出て海軍軍人に志願するときは立派な將校になれる、乙種練習生は甲種より進級が遲く初めの二等飛行兵には甲種と同時になれるが約二ケ年の豫備教育を終つてから飛行兵長となり練習航空隊を卒業して實務に就くと下士官である二等飛行兵曹に任ぜられる、あとは甲種と同樣大尉から佐官に進級する途が開けてゐて、甲種より進級は遲いが、それでも廿六七歳で少尉になつてゐる人があるから、文官が高等官にある期間を勞へるとずつと早い出世ぶりである

償ほの保證にも
長期清算取引の御利用を！
平易な長期清算取引の案内書が出来ました　御申込次第進呈
朝鮮證券取引所一般取引員
大原證券
京城府中區

戰爭生活讀本　衣の卷

男子は國民服乙號

婦人は短袂、丸帯廢止

現代戰は國内の凡ゆる事物を一切合財舉げて戰爭目的完遂に集中する總力戰である、だから銃後國民と雖も、前線の戰鬪員と何ら異るところなく、その日常生活は文字通りの戰爭生活であり、從つて生活樣式も戰爭生活といふ平時の常識をもつては到底律することのできぬ相貌を持つこの變貌した戰爭生活は、曾ての『國民生活の安定』などといふやうな微温的な目標の下に營まれるものでなしに、眞に無慈悲假借なき『最低生活』に耐へることにある。『最低生活』とは人類生存における三大不可缺條件たる衣食、住をとことんまで引き下げた生活樣式を云ふのであり、この簡素な生活をものともせず克く耐へ、國家の大目的たる戰爭を成功せしめ得る民族こそ現代戰の最後勝利者である、そこでこの最低生活を經濟的觀點から述べんとするのが本欄の試みであり、題して『戰爭生活讀本』といふ

大東亞戰爭を勝ち抜くために、國家のあらゆるものが急速に決戰體制へ切り替へられつゝあり、就中國民生活の三大要素をなす衣、食住の徹底的簡素化が當面緊急の問題としてとりあげられて來た、そのうち、衣生活の簡素化については本年六月四日の定例閣議に於て『戰時衣生活簡素化實施要綱』を決定し、内地は八月十日より實施した、よつて朝鮮もこれに順應するため八月廿二日總督府當局談を發表し、必需衣料品を確保すると共に衣料資材の徹底的節約を圖ると同時にその方針を明かにした、その要點は

一、國民衣生活に必要缺ぐからざるものを選定したこと

二、從來の如く單なる趣味、嗜好流行及び商價値に捉はれることなく單純化したこと

三、原糸消費の合理化、品質の向上並に生産の合理化を目標としたこと

四、資材の補給難、設備の改造難等を考慮し出來得る限り現有設備の活用を期したこと

などで、規格も從來は廣幅織物百卅五種、小幅織物數千種であつたものが人絹織物六種、人絹交織物十三種、綿織物六十四種、絹交織物卅種合計百十三種に整理されたのである

この衣生活簡素化實施については近く朝鮮織物協會をはじめ國民總力朝鮮聯盟、日婦朝鮮本部その他關係團體が中心となつて全鮮的に〝戰時衣生活簡素化運動〟を展開することになつてゐるが、その方針、要綱、要領は左の通りである

▲方針　國民一般衣料を簡素化して奢侈高級品を廢し、朝鮮の特殊事情を考慮し士氣の昂揚、體位の向上をはかり、日本人的な簡素美を失はず、戰時生活の強化刷新と精神的緊張を持たしむると共に現下纖維資材の需給關係にかんがみ積極的に衣料資材の節約を圖るものとす

▲要綱　1、織物に就てはその種類、規格を極度に單純化するは勿論、全面的な指定生産制を實施することに依り高級品及び不要不急品の生産を極力壓縮すること

2、染色に就ては努めて華美を避け資資消費を旨とし配色等を限定するの措置を講ずること

3、衣服の仕立に就ては纖維量を極力節約すると共に活動的、衛生的たらしむること

4、諸團體に於て今後新たに制服等を制定するを避け國民服又は平常服を活用する方途を講ずること（既に制服等の定めある場合と雖も特に支障なき限り制規以外の服裝の着用をも認むるやう措置すること）

5、身廻品その他家庭用品に就てはその種類及び規格を極力單純化し高級品並に不要不急品の製造を禁止すること

6、衣料の新調を抑制すると共に極力有合せ品の更生活用の徹底をはかると共に婚禮、葬儀その他一般儀禮の場合における服裝の簡素化をはかること

衣生活簡素化 實施要領

一、織物に就ては左の點につき考慮する

1、着尺用絹織物については極力大衆需要品に生産を集中せしむること

2、小幅織物、帶地等は内地に順應し幅及び長さを短縮するのほか高級品及び不要不急品の生産を禁止すること

二、染色に就ては華美な色彩、模樣を廢止して高尚清楚とし染色の色數に就ては三色以下に限定すること

三、衣服の仕立に就ては男女とも左の要領に依らしむること

1、男子衣料（イ）大人（廿一歳以上）の式服、活動衣は國民服乙號型を原則とし脊廣の新規仕立を禁止すること（ロ）家庭着は努めて新調を見合せ、冬は袷丹前、夏は單衣（浴衣）程度に止めること（ハ）鮮服はチヨツキを廢し上衣、周衣の紐はボタンに改むること（ニ）青年（十四歳以上廿歳迄中等、專門、大學生を含む）の活動衣は大人に準ずること（ホ）青年の家庭衣は各活動衣をもつてこれに代らしむること、新規仕立は凡て國民服乙號型とすること（ヘ）學童（七歳以上十三歳迄）の家庭着は學童服をもつて代らしめ制服を限定せざること（ト）幼兒（六歳以下）は幼兒服とすること（チ）外套の新規仕立は立襟、片前とすること（リ）袷オーバー、レインコート等は新規仕立を禁ずること

2、女子衣料（イ）式服は新調せず既存の禮装を使用して式服に代へること（ロ）和裝の仕立については短袂に依らしむる如く指導することゝし、極力婦人標準服（甲型一部式、甲型二部式、活動衣）とすること（ヘ）鮮服は各紐類をボタンに替へ、チマは簡型となすこと（ニ）青年の活動衣は夏はブラウスとスカート、ワンピースとし冬はジヤンパーとスカートとすること（ホ）大人、青年の家庭着は婦人標準服（乙型二部式）及びモンペを主とすること（へ）長襦袢その他和裝成品はできるだけ廢止すること（ト）帯は丸帯、袋帯を廢止し、名古屋帯、片側帯、單重帯とし幅及び用尺を短くすること（チ）半襟の刺繍、絞を廢止すること（リ）女學生の制服は限定せざると共にその裝飾的部分の除去については可及的婦人標準服に依らしむること（ヌ）學童、幼兒の衣服は男衣服料に準ずること

四、その他　1ワイシヤツはカラー（シングルカウス）とする

2ネクタイの新調、製造を禁止する

3肌着類の夏物は布帛製品を主とし、冬物はメリヤス製品を主とする

4靴下は色無地とし、その長さを短くする

5帽子の新調は戰鬪帽とする

6夏手袋は男女共に廢止する

7女子の帽子は廢止する

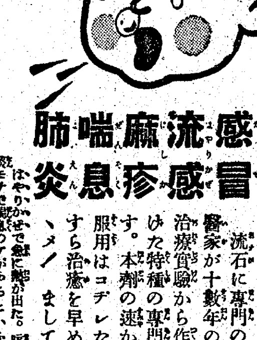
8女學生の靴下は夏期に於ては短靴下とする

9肌着類は品種、規格を單純化しシユミーズは廢止する

以上のやうに男女とも徹底した衣生活の簡素化を國家的に要請されてゐるのである。元來人類は裸で生れ出るのでありそのかみは局部に草葉を纏まつてゐたものが文化の向上につれて全身に衣服を着用するやうになつた、そして更に華美流行を趁ふやうになつたのであるが、決戰下にあつては見栄を滿足させるに過ぎぬやうな衣生活は到底許されぬのである、さればこそ戰時衣生活の簡素化が叫ばれるのであるがその實践に當つては飽まで日本的な簡素美を失はずに戰ふ日本にふさはしい戰時衣服に改めるべきであらう

隨想錄

〝今の若い者などは〟と低く見てゐたその若い者が航空兵として戰車兵として輝く武勳を樹て大東亞戰爭の花形と謳はれるに至つた▲茲に於いて壯年組は血湧き、肉躍り戰に銃後の御奉公のみでは滿足出來なくなつたのも、また當然である。しかも前線には熾烈なる決戰が日に夜に繰返されてゐるのだ▲陸軍では壯年組の熱願に應へる爲に〝昭和五年以前の徵兵受檢者にして滿四十歳までのもの〟で第二國民兵に編入された〝身體強壯のもの〟を召集して兵務に服させるの道を開いた▲士氣旺盛、身體強健であり乍ら、かつて徵兵檢査の際に何かの故障があつたのをうらみとしまた〝年齢〟といふ越え難い垣を遺憾としてゐた人達が、今こそ召されて、若き者達と實力を比べることが出來る▲明治の末期までは四十と云ふと〝初老〟の人らしく振舞ふのを最も自然な年齢への順應とする風があり、四十二の厄年を迎へると盛んな祝ひをし、こゝで隠居をする者さへ多かつた▲然し今日では四十台は青年だといはれ、その自負を以て社會の各方面に活躍してゐる。また實際に於て四十台は軍隊でも、役所でも、會社工場でも、現役のばりばりである▲だから〝昭和五年以前〟といふ條件で四十歳までを召集するといふ英斷に出ても、一般の男子はこれを〝四十台まで〟に伸長されたいと念願してゐる。それほどに戰ふ日本の男子は心身共に若い▲反樞軸側では、六十歳の男子はおろか女性まで軍隊に編入して戰はせてゐる。それを思へば〝若き四十の兵隊さん〟を送る日本のゆとりこそ誇つていゝものである。

熱(ネツ)咳(セキ)痰(タン)の專門藥
肺炎錠

感冒　流感　麻疹　喘息　肺炎
流石に專門の臨床醫家が十數年の尊い治療實驗から作り上げた特種の專門藥です。本劑の速かなる服用はコヂレた肺炎すら治癒を早めるキヽメ！まして……
はやりかぜで急に熱が出た、咳が出る痰のモチで喘息のケがあるといふ人々に肺炎の高熱も速かに下熱せしめ、體力をつける其の治病の皆樣が等しく賞讃すると
各藥店に有り
價　一二〇　五三〇
「肺炎錠」は缺かせません。アノ肺炎の高熱を憂へる專門藥だけに、優れたキヽメは治病のところであります。特に、今年のやうな陽性のカゼが流行つて居る時、コヂラせては大變ですから、ぜひ「肺炎錠」を御用意の上、福ついたらスグ治して下さい。その強くキヽメは試藥で判ります。
試藥文獻無代進呈（ハガキで申込の上、試して下さい！）
東京都淀橋區 國醫元 水野醫院製藥部
一手販賣元 朝鮮丁字屋商品株式會社

富士 十月號 キング改題
（長篇讀切）新しき故郷　竹田敏彥
小說時代　優遇迷惑　大倉桃郎
小說時代　留魂　大池唯雄
小說熱血　高杉晋作　尾崎士郎
小說海軍　御盾　山岡荘八
（形の上の秘すべき金鑛の遺しも悲壯な全山の進撃を續ける熱血の力作）

戰陣秘話　花嫁人形　宮本旅人
潜水艦戰記　濠洲水域　羽田誠中
補給決戰勝算あり　勝敗の鍵、補給戰をめぐつて問題の核心を衝く！
兵の語る南海最前線　栗原大佐　上等兵 内山武司
バーモウ氏救出の記　殊勳の木村憲兵曹長談
▲學徒は鍛ふ（帝大二學生の體驗手記）
▲戰ふ農村漫畫だより　和田邦坊
▲時局漫話 壁を襖に…　宮城縣知事 内田信也
新兵器グライダー　繪ばなし
訪問記　健民村の熱血村長　諏訪三郎
大日本雄辯會講談社（價四十錢）

實業之日本　九月十五日號　定價40錢
統制會社令の示唆　本位田祥男
政治外交決戰の基盤
南太平洋空の決戰　杉山好彥
クェベック會談の内幕　稻原勝治
產業豫備隊の提唱　小畑忠良
必勝の生活
衣・榊原平八　食・川島四郎　住・宮澤小五郎
うまく行つた企業轉換（大地調査）
問題の通信機工業株　打診（甲斐繁夫）
戰ふ朝鮮の農村　重松髜修
生活の低下と農耕の合理化　佐々木喬
川原次吉郎
働く人の「足」の問題　座談會　東鐵　營團　都電　東急　東武　諸氏出席

軍事參議官、兵器行政本部長木村兵太郎陸軍中將は朝鮮、滿洲における軍需生產の狀況視察並に增產督勵の爲現地に赴いたが廿一日空路入城、朝鮮軍司令部に於て大要左の如く談話をなした【寫眞＝入城の木村兵器行政本部長】＝⊙＝

固めよ必勝の信念

半島同胞の責務は愈々加重

木村中將入城談

大東亞戰爭下內鮮一體の熾烈なる機運が先般半島同胞に對する徵兵制の施行となつて結實したことは眞に未曾有の盛事であるとともに皇國永遠の國防力强化に資するものであつて慶びに堪へない、將來大東亞共榮圏の中核的指導者として半島同胞の責務は愈々加重するとともに長期補給線の基地としての半島の地位も益々重要の度を加ふるものと信ずる、先般の劃期的措置に伴ひ大東亞戰爭必勝の信念を愈々固くすると共に內鮮心を一にして聖戰を完遂し宏大なる聖恩に應へ奉らんことを期する次第である、今回は關係方面より出來る限り意見を伺ひ度いと思つて

機械荷造は 紀新組 南大門文化點 電話本局三三二七〇

キスカ島守備の體驗

〇〇兵曹の感懷談

夢か、お、我が艨艟

微かに聞ゆ入港喇叭

【北太平洋〇〇基地にて尾高同盟特派員發】低く垂れこめた鉛色の密雲、氷の花咲く極北の果、對日總反攻を豪語する米軍の北方攻路の最前線に當るキスカ島に絶間なく反撃を繰返す頑敵と對峙すること六ケ月、この間キスカ島の全守備隊の耳となり〇〇重要任務に精魂を傾け盡して撤收とともに新たなる任務に就いた電信〇〇本部〇〇兵曹を北方〇〇基地に訪れた、敵機の執拗なる盲爆振り、鬼畜の機銃掃射、あるひは半歲にわたる穴藏の防空壕の生活、アッツ島守備隊が玉碎直前に發信した『最後の無電』を受けた瞬間の悲憤、さては死を決して仇敵殲滅を誓つた戰友愛の美しさ、撤收艦艇の艦梯子を驅け上つた瞬間の感激など守備隊の實相を同兵曹は訥々と語つた

私がキスカ島に上陸したのは二月の上旬でその日は空襲はなかつたが翌月初めて"空の要塞"ボーイングB17の洗禮を受けた、その後天候のよい日は敵は戰闘機、爆撃機の編隊で來襲し無暗矢鱈に爆彈を投下して行くが滅多に陸上施設には當らず唯海中に高い水柱を立てゝ行くだけであつた、敵機は島に來る迄は立派な編隊飛行をしてゐるが、島の上に來るとわが的確無比な對空砲火を懼れてか散開の隊形で飛んで來る、アムチトカ島に飛行基地が設營されてから急激に爆撃の回數が目立つて增加し撤收前には一日に九十一機以上を數へたこともあつた、敵機が來襲すれば

事前に察知 出來るので三角の赤色をした警戒信號旗をすぐ掲揚して各部隊に知らせるがこの信號旗を上げる時に滑車がガラガラと音を立てるので敵の來襲を『ガラ／＼』と呼んでゐた、そのうちに爆音によつて偵察機、戰闘機または戰爆連合だなどと耳の訓練も相當に上達して來た、敵はボーイングやコンソリデーテツドのやうな大型爆撃機では二百五十キロ爆彈、小型爆撃機では六十キロ內外の爆彈を搭載してゐるが、後になつて大型爆彈もなか／＼命中しないとを知つてか小型爆彈を多數搭載して來るやうになつた

猛吹雪休息の日

朝食は鹽と乾パン

この爆彈には時限爆彈や黃燐燒夷彈を使用してゐたが黃燐燒夷彈は

土に埋つて 二ケ月經つても天氣のよい日には燃え出すので始末が惡かつた、嬉しいといへば惡天候の日でそれも猛吹雪の日

この日ばかりは文字通りの休息日であつた、この頃誰いふとなく『早喰早糞早走』といふ言葉が流行し出してゐた

何しろ一日十數回の爆撃には落着いて飯を喰ふ暇もなく、ゆつくり用便することも出來なかつたのでこの『休養日』は腹の底から疲れを拔きとれるやうな氣持であつた、食事は補給の關係で出來るだけ節約し朝食は鹽と乾パンに減食したこともあつたただキスカ島には生鮮食料品がないのでツンドラの中で育つた芹に似た

人參を採取 しこれに牛蒡、椎干を副食物としてゐた、また古網があつたので『ひらめ』などを撈つて自給した、一方道路の建設、飛行場の整備防空壕掘などの作業を、僅か鍬と圓匙しかない道具で續けたのであつたが腹が減るのには流石の勇士達も閉口してゐたやうであつた、アッツ島守備隊が將に敵陣目掛けて玉碎突撃に移らんとした際に『これより突撃せんとす』の無電を打つて來たがこれを受信した時程全部隊が憤慨したことはなかつた

敵は必らず 同時作戰をとつてキスカ島にも攻撃を加へて來ると考へられたので全員は武裝してそれ／＼の部署に配置された『來るなら來て見ろ、戰友の仇は必らず討つて見せる』と無言のうちに誰もが合言葉であつた、この時配給を受けた煙草の『さくら』をこれが別れになるかも知れぬぞと分け合つて喫つた、然し霧の大空を睨んでゐた儘で敵は姿を現はさなかつた

この頃アッツ島では高角砲を飛行機に向けず上陸した敵部隊に向けて應戰してゐた樣子で、このやうに奮戰しながらも山崎部隊長は部隊に發する短い電文の中にも、全員が各部署を最後まで死守して戰ひ拔いてゐることを報告せられた、唯の一度でも

一兵の增援 も要求せず一發の彈藥の補給もいつて來られなかつた、敵がアッツ島に上陸して以來われ／＼は殆ど熟睡することが出來なかつた、それは敵の反攻に備へるといふよりは寧ろ戰友の健闘を祈念する戰友愛が働いて安らかな睡眠をとることを許さなかつたのである、中でも『最後まで電鍵をとれ』と命令を受けて、玉碎の一瞬前まで電鍵を叩きつゞけ

討つぞ戰友の仇

アッツの無電に悲憤の涙

てゐた電信兵の戰友の胸中を察へるとぐつと胸を押し詰まされるやうな氣持を感じた、いよ／＼アッツ島が占領された時北海の守りはわれ／＼キスカ島守備隊の双肩にかかつてゐることの重大責任を考へ全員の士氣はますます昂揚し飛行場の整備や防空壕掘の建設工事を急いでゐた程であつた

そのうちに撤收の命令が突如として下つた、しかし誰もアッツ島の戰友が玉碎したのに自分達ばかりが生き殘ることは英靈に對して相濟まぬといつた氣で一杯であつた、撤收が行はれる二日ばかり前の天氣のよい日であつた

午前零時三十分頃カーチスが三機編隊で飛んで來た、味方陣地の高角砲で

一機を撃墜 した、敵は命中彈を受けると出來るだけ海の方に向けて落ちて行き救助を求めるのだがこの時は直擊彈であつたためその餘裕もなく眞逆樣に墜落した、搭乘員は即死であつたが日本の少年飛行兵よりも若い少年であつた、而も着用のジャンパーは粗末なもので航空靴もゴム靴をはいてゐた、機體も全部は金屬製でなく受信機の裏にはベニヤ板を張つてゐたが米國も資材には相當に困つて來てゐるやうに考へられた、〇月〇〇時頃突然艦隊らしいものが出現した、友軍艦隊かと見てゐると彼方からだ／＼と砲聲が聞えるではないか、さては海戰が始まつたのではないかと固唾を呑んでゐたが、これは後になつて分つたことであつたが、米海軍が恐怖の餘り霧のなかで同士うちをやつたものらしかつた、遂に〇日撤收艦隊が入港する飛電を入手した、しかも豫定よりも〇時間も早く突つ込むことがわかると、自然と熱い塊が胸につかへて來て身體の平衡を失ふやうな衝動にかられた、敵が未だ遊弋してゐるのかと思つてゐると二つ三つも出て來たのでてつきり友軍だと直感した、前日までの

天候が惡く 丘陵から海面には乳汁のやうな濃霧が一面立ち籠めて何一つ見えぬ狀況であつたが入港豫定の〇時頃になると灣口の突端が薄紙をはぐやうにぼんやりと浮び出ると急に霧が拂はれるやうに流れてゐるではないか

夢ではないかと目をこすりながらみはるとキスカ灣の入口にある小キスカ島が視界に現れた、そのとき一艦二艦と友軍の艦隊の雄姿が灼きつくやうに目に沁み込んで來た、副喇叭と入港喇叭が聞えて來るではないか、夢ではないかと幾度となく目をこすり幾度となく身體をつねつて見た、戰友の誰もの目がしらには熱い涙がきら／＼と光つてゐた、この時まで防空壕に頑張つてゐたが、行動開始の命令とともに電信機その他の器具を破壞して飛び出した、あちらこちらの防空壕からも戰友達の駈けて來る姿が手にとるやうに見える

空は鉛色の 霧に蔽はれてゐるが海面だけはすつきりと晴れ渡つてゐた、今までこんな氣象があつたらうかと考へる餘裕もなかつたが全く天佑神助といふ言葉がはつきりと身近に感じられたのはこのときであつた、〇〇艇に乘り移り〇〇艦の舷側に橫付けにされ艦からおろされた梯子に驅け登つた、甲板に第一歩を踏み込むとこれから新しい任務につくのだといふ淸冽な流れにも似た無心の氣持になつてゐた、上陸してから僅かに半歲ではあつたが出動するときには北海のこの孤島こそ自分の骨を埋める戰場であると深く／＼覺悟してゐたキスカ島だけに、いざ甲板の上から振返つて見ると流石にあの岩角、あの淵と亡き戰友のことどもが萬感交々胸に迫り來るものがあつた

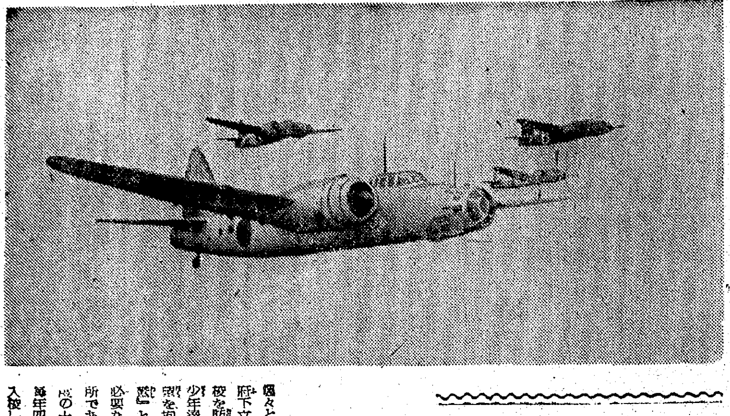
知れ！敵の燒夷彈

きのふ漢江で投下演習

醜米英は小癪にも今年を對日反攻の年と呼號して全面的攻撃をとりつゝあるが、敵機は我が鐵壁の防空布陣に彈痕の間隙あらばと北方に大陸に虎視眈々として本土空襲の機を狙つてゐる、この秋銃後にあつては敵機何ぞ恐るゝに足らんの鬪魂火と燃やし一億總起ち水も洩らさぬ防空防火訓練に搖ぎない鐵桶の陣を固めてゐるが、總督府では大型黃燐燒夷彈の威力とこれに對する萬全の防火要領を充分周知徹底させ、備へあらば憂ひなき精神を一だんと昂揚させる爲朝鮮軍後援のもとに廿一日、午後四時から京城漢江人道橋橫、砂原で大型黃燐、油脂の兩燒夷彈投下演習を實施した、この實驗を見んものと集つた府內の愛國班員、防衞團係者、警防團員數萬の觀衆は人道橋上や砂原を埋めつくす

この日小磯總督は小林秘書官を田中政務總監は松坂秘書官を伴つてそれ／＼午後五時ごろ來場人道橋中島から展望する、朝鮮軍から井原參謀長が姿を見せて朝鮮軍石森大尉の手によつて最初は野外第一地點に設置の油脂燒夷彈（廿瓩）が猛然と紅蓮の炎と濛々たる黑煙を吹いて爆發數萬の見學者は何れも手に汗を握つて油脂燒夷彈の爆發狀況を熱心に觀たのち續いて野外第二地點で黃燐燒夷彈（廿瓩）の實驗があり、爆發地點から風上に向つて百六十米、風下に八十米まで白煙をあげて黃燐が飛び散る、一同はひとしく眼を瞠つてその恐るべき威力に驚嘆をもらす、次いで砂原に設けられた木造平家家屋の內と外側で油脂、黃燐兩燒夷彈の實驗を實施、赤旗の信號によつて點火されるや黃燐燒夷彈が爆發、忽ち家屋の一部は火炎を吹き全燒せんとする、側の防空壕に待避してゐた十名の防火班員が時を移さずバケツや鳶で敏速に一糸亂れぬ訓練の成果を發揮して消火につとめる

一分後には必死の消火が功を奏して鎭火し全燒を喰ひとめる、見學者は防火班の鮮かな手並に拍手を送るとゝもに不斷のたゆみない防火訓練あつてこそ燒夷彈恐るゝに足らぬの防火精神を心に刻んだのである、最後に家屋內の黃燐燒夷彈實驗で午後六時半意義深く終了した【寫眞＝黃燐燒夷彈の爆發瞬間と觀覽する總督と總監】



東京少年飛行學校を訪ふ

白堊館で城下の盟

意氣愈々高し鄕土の雛鷲

苛烈を極める空の決戰を想ふ時、祖國を護る大空こそわれらの戰場だ、今こそ靑少年が天翔ける、ひたぶるな若き魂を抱いて幾多華と散つた殉國の兄貴、潔くも學窓を捨て奮ひ立つた多くの憂國の學徒に續いて、祖國の急に起上り、雄々しくも決戰の翼を大空に羽搏く時が來たのだ、この時に當り九月廿日空の記念日、第四回の航空日の佳き日を期してわが陸軍少年飛行兵は堂々の陣容を張つて晴れの鄕土訪問飛行の壯擧を敢行した、げに雄々しくもその名"少年飛行兵"はやがて近き日、祖國を護る第一線の大空へ『若き荒鷲』の名 × も猛く羽搏いて天翔ける、一億國民は感謝感激の思ひを籠めてこれを送るのだ、だがこの無敵荒鷲は如何にして育くまれるのであらうか、われ／＼も亦今こそ若鷲達の成育する尊き鍊磨の搖籃を父とし兄とし母とし、そして戰ふ國民として、しつかりと知らなければならないであらう、それと同時に彼等少年達の飽くことなき大空への燃える希望が、ただ一念として國に殉ずる愛國の赤心に貫ぬかれてゐることを知るのである、彼等雛鷲達に誰か感謝の淚を捧げんものがあらうか『雛鷲をすこやかに』一億國民はひたすらに祈く念願するとともに決戰に處する覺悟を更に／＼新たにするのだ

颯々と初秋の風わたる一日記者は府下立川に東京陸軍少年飛行兵學校を訪れたのであつた、本校こそ少年達が大空を飛翔する逞しい希望を抱き乍らも『未だ空飛ばぬ雛鷲』として一ケ年間少年飛行兵に必要な一切の基礎訓練を習熟する所である、國民學校高等科卒業程度の十四歲から廿歲までの少年が每年四月と十月の二期にそれ／＼入校し、二回の適性檢査を經て分科（操縱、整備）を決定し、それそれ所定の訓練を受け、かうして一年の後、操縱は熊谷、整備は所澤の各飛行學校へ進むのだ、記者は廿四日の卒業を前にして『ワシントン城下の盟ひ』の意氣も高らかにその若き魂に沸らせてゐる雛鷲を訪ひ同校敎育隊附深澤三千雄中尉の下にある半島出身少年達と膝を交へてその熾烈なる"空の決戰"への溯る鬪魂に接し、その敎育訓練の逞しさを訊いた

岡本 基華（操縱） 平壤府七山町一九三
南 肇（整備） 忠北長同郡海谷面玉田里七六三
白川 浩登（整備） 忠南公州郡正安面廣亭里二八〇
千田 富男（操縱） 忠北沃川郡東二面赤下里八一八
です

記者 こんな學校のあるのをどうして知つたのか
岡本 友達から平壤で規則書を貰つて知つたのです
白川 雜誌の入試問題集から
記者 飛行兵になつた動機は
岡本 支那事變になつて荒鷲々々と北へ征く勇ましい皇軍の姿を見てどうしても兵隊になりたいと思つたのです
千田 飛行機の華々しさに先づ心を惹かれたのです
記者 學校に入つて感激したことは
南 消燈後でした、一時か二時頃班長殿が眠つてゐる僕達一人一人の汗を拭いて步いてをられるのに氣付き班長の親心に感激しました
一同 その通りです
記者 入校のときの父母の心境
千田 いざ航空兵になるといふと『無理に航空兵にならんでもよい』といはれましたが、學校の校長先生からよく話して戴き、兩親も喜んで贊成してくれました
白川 郡守さんと先生を通じて賴んで貰ひました
南 自分の家には十六年前から內地に行つてゐる兄が二人ゐますが、同級生がみな兵隊となつて行くのに自分は征けないといつて殘念がつてゐました、この兄に代つて僕は一生懸命になつて頑張ります
記者 苦しかつたことは
南 過ちで正坐させられたことがありますがその時は苦しかつたしかし自分は土の上なのに區隊長殿は石の上でされてゐる、いくら自分が苦しくとも上官の人がもつと苦しんで居られるのを見て知つて心苦しく思ひました
記者 初めて軍服を着た時の感想は
岡本 たゞ理屈ぬきで嬉しかつた
白川 初めて軍服を着た時に、早くも航空兵になつた氣持ちでした
千田 不合格者を眼の前にみて自分も心配してゐたが最後の朝隊長殿から合格の合圖があつて、『あの軍服を』と思つた時富士山に向つて『僕は軍人だぞ』と思はず叫んだのでした
記者 內地に來て困つたことは
岡本 なんといつても禮儀作法です、今ではすつかり直りました
記者 後から來る君達の後輩への注意は
岡本 入校前は隊は辛いだらう、實は自分もさう思つてゐたのですが全く違ふ、色々の場合に上官の有難さがしみ／＼と分つた、自分は指が化膿して二ケ月休んでゐたが每日區隊長殿が心配して下さつて見舞に來られた、上官は決して恐くはない、このことをまづ傳へてやりたいと思ひます
白川 さう思ひます、自分達が叱られる時上官の人も泣いてをられるのだ、それにしても一人前になるのには實に激しい訓練もしなければならないから入隊前教練や體操等を大いにやつて體を作ることが先決です
南 『大丈夫立派にやれる』といふ强い自信を持つて來ることが大切だと思ふ
白川 さうです、その自信とともにわれ／＼半島人が皇國臣民としてこの大きな聖業に參加するといふ名譽を思つて進んで來ることです
岡本 われ／＼の手で勝つのだ、われ／＼靑少年がやるのだ、自分等について來いから叫びたい
記者 ここで在校半島學生の決意を述べてもらひたい
南 勝敗の決を握るものは航空兵だ、この信念と喜びで頑張り通します

……◇……

かくて交々決意を語る少年達に續いて區隊長深澤中尉は

內鮮の區別は決してありませんみんな時局認識に燃えてをり生徒としての自覺を持つてゐるので、この點心强く感じます、來る人は安心して來て欲しい、生徒に對して教官は先生であると同時に兄であり親でもあるのです

と少年達を慈しみ深く見渡しながら語るのだつた

【寫眞＝陸軍新鋭爆撃機の編隊飛行＝陸軍省檢閱濟】

本社寄託獻金

—廿一日扱—

國防獻金
【陸軍】▲五十圓京城府西野町二丁目一四藤木せい
【海軍】▲二十二圓六十八錢仁川府大和町第一町會第四區愛國班▲十四圓二十二錢仁川府敷島町朝鮮油脂株式會社舍宅木山幸雄▲十一圓八十八錢仁川府大和町三〇九松本泰成

恤兵金
▲五十圓京城府西野町二ノ一四藤木せい

小計 百四十八圓七十八錢
累計【國防獻金】九十萬五千七百六十一圓三十四錢
恤兵金 二十五萬八千五百九十七圓十七錢
總合計 百二十萬四千三百五十八圓五十一錢

徵兵制施行事業資金
▲二圓五十錢京城府外弘濟里東新商工學館土木科二年皆山幸慶▲二圓五十錢京城府外弘濟里東新商工學館土木科二年松本東明
累計 八千九百九十五圓七十錢

頭痛 かぜねつに ネッサル
頭痛、かぜねつ齒痛の症狀を消散し副作用なし
價（〇・三〇）（一・〇〇）
東京府三ケ丸町公園通り 資命製藥株式會社
全國藥店に有り

づつうに イメーノ
錠劑 散劑
頭腦明快 擧げよ能率！
腦明素 總販賣元 株式會社笹虎商會 大阪市東區高麗橋詰町五〇 笹虎製品

謹告
決戰態制下ニ於ケル木材ノ需要ハ著シク增加シタルモ一面諸種ノ事情ニ依リ生產供出之ニ伴ハズ需要者各位ノ要求ヲ充足致兼ヌル情勢ニ有之候段遺憾ノ次第ニ候處明年度ハ適確ナル消費量ヲ基調トシ生產ノ確保、需給ノ圓滑ヲ期シ度候條當支店宛配給申込書ハ來ル十月十日嚴守御差出相成度謹告候也
追而生產ハ自ラ限度有之到底要求ノ全量供出ハ困難ニ付事業ノ內容緩急等檢討ノ上不急不要ノ向ハ勢ヒ配給相成難キ見込ニ付御諒承ノ度尙申込用紙及記載注意等直接又ハ返信料四錢封入御申出ノ方ニ可差上候
昭和十八年九月二十日
京城府鍾路區積善町五一番地
朝鮮木材株式會社京城支店
木材需要者各位

尋ね人
本人 姓名 高本九鉉
年齡 二十七歲
背丈 五尺七寸位
顏 多少ソバカス有リ
髮 現在ハ丸刈
當時仲仲ニ異狀モアリ安東驛ヨリ仁川港マデノ切符ヲ買ヒ出デシ其ノ後行先不明 御通知ノ方ニ謝禮
青木 弘（舊名 孫洛仁）
仁川府栗木町九一

番犬に、愛犬に 日本犬のお奬め
柴犬・猪犬・秋田犬・仔犬
〇日本犬には米肉不用 番犬、獵犬は世界中で日本犬に勝るものなく粗食で節米でも安心です
進呈 京日で見たと申込め（ラジオ原稿）仔犬の選び方 飼育秘訣法 仔犬定價表
日本犬柴犬研究所 東京市澁谷區千駄ケ谷三ノ五四九 振替東京四〇七四二番
軍用犬 軍犬・獵犬報國 軍用犬型錄進呈 日本洋犬聯盟 東京市澁谷區千駄ケ谷三ノ五四九 振替東京一八五九九

移轉謹告
拜啓益々御隆昌之段奉賀候陳者弊社儀今般左記ノ通リ移轉仕リ候ニ付キ御通知申上候 敬具
昭和十八年九月 日
東洋雲母鑛業株式會社
京城府中區太平通一丁目六四番地（都ビル內）電話本局②八六五四番

淋疾にゴノファミン

株式名義書換停止公告
來ル十月一日ヨリ第六十四回定時株主總會終了ノ日迄株式名義書換ヲ停止候也
昭和十八年九月十一日
朝鮮皮革株式會社

株式名義書換停止公告
來ル十月一日ヨリ第六十四回定時株主總會終了ノ日迄株式名義書換ヲ停止候也
昭和十八年九月十一日
再生工業株式會社

株式名義書換停止公告
來ル十月一日ヨリ第十四回定時株主總會終了ノ日迄株式名義書換ヲ停止候也
昭和十八年九月十一日
株式會社金浦工業所

頭痛にノーナ

難病者に急告す
根切 名灸
新庄谷先生特別出張
府民館
期日 九月二十三日より二十七日迄 午前九時より午後五時まで 但し每日限りにて〆切ます
場所 京城府中區太平通り 府民館

慰問品 並一般玩具
在庫豐富乞御照會
新東公司 玩具卸部 京城府太平通二ノ一

ミシン部分品卸
新東ミシン商會

火災保險契約讓渡公告
富國火災海上保險株式會社 京城支店

土地建物分讓廣告
右認可ヲ受ケ分讓ス
昭和十八年九月二十日
京城府中區黃金町二ノ一四八
篠崎文三郎
電話本局二四四・二五六五

技能者及見習工募集
一、求人者 朝鮮自動車工業株式會社
一、就業場所 京城府永登浦
一、職種 鑄物工、鍛造工、旋盤工、プレス工、自動車工若干名
一、應募資格 技能者ハ年齡十六歲以上四十五歲未滿ノ者
一、待遇 給與年齡、人物技能、經驗等ニ依リ優遇
一、提出書類 履歷書、寫眞
一、詮衡日時及場所 九月二十七日午前八時於當所
一、詮衡方法
一、申込場所 京城職業紹介所

公告（第二回）
江原道木材配給出資組合

ベントナイト（粉末）
最新化學工業原料 無機吸着糊劑 新式洗滌清淨料 煉炭、粉炭固メニ 內鮮產 共在庫豐富
東亞化學工業社 京城府東大門區新設町二九四ノ三 電話東一四二二番

公告（第二回）
江原道製材生產出資組合

無料法律相談案內
當辯護士會ニ無料法律相談部ヲ設ケ左記ニ依リ民、刑事其他一切ノ法律問題ニ付キ質疑ニ應ズ
一、日時 每週土曜午後一時ヨリ五時迄
一、場所 京城府南大門通二、四丁目町 會事務所
京城辯護士會

會社從事員募集
一、求人先
一、採用人員
一、福利施設
一、旅費
新義州職業紹介所

新龍山 西原產婦人科 入院隨意 電話（龍山）一〇三五番

株式名義書換停止公告
仁川港運株式會社

工員募集
一、求人者 淺野セメント株式會社
一、募集人員 多數
一、就業地
一、職種
一、應募資格
一、提出書類
一、申込場所
一、申込締切
一、面接日時
一、面接場所
一、面接方法
一、待遇
京城職業紹介所

噫 山崎軍神部隊
山梨郷友會が追悼會
廿九日執行

北の氷を紅に染めて玉砕した郷土の誇りと仰ぐ軍神山崎保代部隊長以下、同隊将兵の忠魂を慰めるとゝもに、その忠烈に續く決意を新たにするため、京城山梨郷友會では廿九日午後四時から奨忠壇博文寺で『玉砕烈士慰霊追悼會』を厳粛に執り行ふことになつた、なほ同會では山梨縣人は勿論、一般府民多數の參列を望んでゐる

府貯蓄奨勵常會
二億八千七十萬圓の貯蓄目標額の達成に一路邁進してゐる京城府では第二回定例貯蓄奨勵常會を廿一日午前十時から府民館談話室に同會員廿九名を集め小野寺府總力課長司會のもとに開き、國債々券及び彈丸切手の消化促進や貯蓄實践強化施策などに關して種々隔意なき懇談をとげ午後一時頃閉會した

沸る闘魂健脚に
十月一日 府民登行大會
徴民強兵を目指して一路邁進してゐる京城府では府政卅年を記念して體育日十月一日、早朝を期し、家族連向、一般向、健脚向と三班にわけて府民登行大會を擧行、闘魂を沸らすことになつた

まづ家族連向は午前九時に朝鮮神宮大鳥居前廣場に集合、愉快な散歩道で婦人子供に適する行程、即ち神井台から射擊場稜を曲り若草動苑から奨忠壇に出る約七粁の行程で、一般向は孝子町終點、洗劍亭から…孝子町終點集合の二組に分け、兩組共午前八時に指定地に集合、第一組は洗劍亭から僧伽寺に登り文殊庵より天香閣にぬける展望のよい約十九粁の行程を踏破、敦岩町で解散、第二組は清涼里から鳳凰堂、太陵、?陵里など約廿二粁に亘つて林間を逍遙し野原の草花を觀賞し清涼里に歸る

最後の健脚向は午前七時半に集合するが、これは敦岩町集合、鷺梁津集合と二組に分け、まづ敦岩町組は徴兵制實施記念として道峰山を踏破し彌勒門から白雲台に登り大西門より靈泉に至る約廿六粁の險路突破行程に健脚をならし、第二組は鷺梁津から冠岳山頂上を征服して佛成寺に參り紫霞洞から漢江神社に到着する約卅粁の最も長距離の行程で、これには特に健脚者の參加を望んでゐる

なほ、希望者は廿五日まで府社會課體育係へ申込めばよい

道内中等校の査閲日決る
十八年度の學校教練査閲は來る廿七日中央方面の中學を皮切りに實施する、これには朝鮮第〇〇部隊の大河原中佐、山田大佐、田中大佐、玉田少佐、菅中佐、水野少佐、若月中佐等七名の査閲官が臨席、榮えある徴兵に日頃鍛へた技倆、鍛錬ぶりをみることになつた、なほ道學務課ではこの際各校共振つて日頃の鍛錬振りを遺憾なく發揮し、決戦下における中等學校生徒の意氣を如實に示すやうにと望んでをり、今回の査閲は徴兵制實施後第一回目にも當るのでその期待は大きい、道内各校の査閲日程並に査閲係官は次の通り

▲廿七日中央中學(大河原中佐)▲廿八日京城中學(山田大佐)▲廿九日京城商業(小田大佐)▲十一月四日開城商業(菅中佐)▲五日開城中學(菅中佐)▲六日松都中學(水野少佐)▲九日仁川中學(山田大佐)▲十日仁川商業(山田大佐)▲十四日京城農業(若月中佐)▲廿五日城南中學(山田大佐)▲廿六日養正中學(山田大佐)▲廿六日城東中學(玉田少佐)▲廿六日旭丘中學(山田大佐)▲廿七日安養農業(田中大佐)▲廿七日京畿商業(山田大佐)▲廿九日龍山中學(菅中佐)▲廿九日京城工業(玉田少佐)▲卅日善隣商業(玉田少佐)▲十二月二日景福中學(菅中佐)▲三日京畿中學(菅中佐)

進明高女の献金
鍾路區昌成町、進明高女松岡校長は全校生徒代表元明順さんを伴ひ去る十三日同校での司法保護に關する講演に深く感銘し廿一日朝鮮司法保護協會を訪れ、同事業資金として五十圓を寄附した

"見榮や外聞を棄てよ"
『今後の衣生活展』で語る
倉茂日婦事務局長

衣の生活を如何に解決すべきか—眞剣な婦人層の呼び掛けに應へて實物展覧會を決戦下に於ける和服、洋服及び朝鮮服の型を示し好評の大日本婦人會朝鮮本部主催、總力聯盟後援の『これからの衣生活展示會』初日廿一日午前十時半から倉茂日婦本部事務局長は栗田京城府支部主事等と共に丁子屋會場を訪れ實物の一々をこくめいに見學した、袖や丈、帶、襟の各部について細かい觀察をおこなひ折柄見物中の數名の日婦會員を捉へて一問一答の和やかさで"元祿や舟底型に直した殘り布で個々の利用更生の途の多いのには驚いた、要は見榮や外聞を棄てた實質本位の標準服であらねばならない"と語り、六百萬日婦會員の奮起を促した【寫眞は"衣の生活展"を觀る倉茂日婦事務局長】

模型航空機大會 廿六日に開く
【仁川】空への熱魂を傾けて府教育會では既報の如く廿六日午前九時から桃山町公設運動場で模型航空機大會を華々しく開催することゝなつてゐるが既に府内各中初等學校では生徒兒童あげて模型機の製作に懸命、科學する心を涵養してゐる、參加申込みは廿二日迄となつてゐるので希望者は第二松林校須早急申込まれるやうにと要望してゐる

金浦氏五百圓献金
鍾路區鍾路三ノ七一親和製藥會社金浦永徳氏は廿一日鍾路署を訪れ"僅少ですがお役に立てば"と社員一同が醵金した金五百圓を献金寄託した

故石川中尉 あす公葬を執行
【仁川】廿日懐しの吾家に無言の凱旋をした旭町故石川忠臣中尉の公葬は廿三日午後一時から公會堂で嚴肅盛大に執行されることに決定、府軍人援護會では府民多數の參列を希望してゐる

郡聯の役員會
【素砂】國民總力富川郡聯盟では廿三日午後一時から郡會議室において役員會を開催、十月實踐事項を提案協議することゝなつた

秋野菜の山入荷
大根、生薑續々市場へ
豫定數量の大根と生薑の山が入荷するとの朗報—府民の台所を潤さうと日夜腐心してゐる中央卸賣市場では江原道洪滿方面から一日から廿日までに大根六十一萬四千貫を入荷、府民一人當り約五百匁の割で配給したが、目下連日大根 貨車が四、五台づゝ入り この盛況ぶりでは今月中の入荷豫定數量百卅二萬貫を突破する模様で氣づかはれた秋の漬物にも心配無用と中央市場では太鼓判を押してゐる

なほ府内には絶無とまでいはれた生姜が全北全州から廿日二百貫を入荷し、まづ中區を中心として六十町會に配給するのを皮切りに順次各區に配給するが今月入荷豫定數量は一千貫以上で永い間の生姜飢饉もこれで解消されるといふわけである

航空展 若人に續け篇
僕等も決戦の空へ
先輩に續く三つの道
廿日の航空日は終つた、だが航空の意義は決戦と共に續き、その意味で米英撃滅の日まで日々が航空決戦日だ、京城上空に飛來した先鋭機の爆音に"我も續かん"の決意は少國民の小さい胸に燃え沸つた、その感激その決意こそ南に北に轟沈む荒鷲魂に通ずるのだ、いまそれに通ずる正しい道を和信會場の航空展"若人に續け篇"から聞く

これには三つの道がある、その一つは此度の郷土訪問に壯擧を決行した陸軍少年飛行兵の進路だ、志願の資格は年齢十五年以上十七年未滿、學歴は國民學校初等科修了程度、體格基準な視力が〇、六、廿度眼鏡で〇、八共にこれ以下の者と色盲でなければ普通の體力であれば熱願は充分叶ふ

かくして合格すれば少年飛行兵學校に入學し、一年の樂しくも血の滲む鍛錬を經て通信、整備、操縦と適性により分れ各學校にそれぞれ入學、少年飛行一等兵として一年後には更に各飛行隊に入隊し六ケ月間最後の仕上げに磨きをかけ兵長から伍長になり將校となる、

海軍少年飛行兵の道は陸軍と異り學校に入學せず採用されるや直ちに海軍々人として二等飛行兵の資格で航空隊へ入隊し以後一般軍人と同格に累進するが、飛行豫科練習生として採用される時は甲、乙兩種に分れ、甲種の資格は入隊の前の十二月一日に滿十五年以上、廿年未滿の者で中等學校三年程度の學力ある者(學歴には制限がない)乙種は入隊の前の十二月一日に滿十四年以上十八年未滿の者で國民學校高等科修了程度の學力ある者(學歴には制限がない)

もう一つの一般航空要員の進路は長崎他十ケ所の地方航空機乘員養成所に入所する道で年齢十七年以上十九年未滿、學歴は國民學校高等科、中等學校二年修了程度で入所し一年の修業後二等航空士、二等操縦士となる"臨時養成所"と、國民學校初等科修了者(滿十二年以上—十四年未滿)を五年間訓練して二等飛行操縦士、二等航空士、二級滑空士に仕上げる"本養成所"の二種がある

同會場を飾るものはこれ以外に雛鷲の訓練状況、ハワイ爆撃等に赫いた數々の雄魂の滲んだ實例を展示してゐる

街の慰問袋
袖の裁ち布で慰問"腹當て"
日婦の決戦生活もいよく本格で先づ節袖とチマの節約とが早速日常着用されることゝなり昨今愛國班では殘り布の利用研究が仲々盛んです、一尺一寸袖を裁ちますと前線慰問用の新式『腹當て』が出來ます、腰掛どんぶり式に後は紐で止めますが前面三節のポケットは上部に"お守"を納め下部は物入れに重寶です、紅い端布に銃後女性が眞心を前線に突撃するといふ仕組で差當り女學生の勤勞奉仕を動員してどんどん作つては如何がです【寫眞=新考案の慰問腹當て】

按摩にお灸
感づまる決戰下に銃後を乘す不届者があれば斷じて許さなければならない、旅館、料理屋等を專門に不良行爲を働く鍼灸按摩業者數十名を引致取調中の本町署では廿日悪質の業者府内南米倉町一五〇鍼灸按摩業徳富優(四三)同旭町一ノ三西川よね(六〇)兩名に對し營業停止一ケ月、同様府内本町四ノ三四鍼灸按摩業舘朝平榮治(三)同明治町二ノ七六朝長親(四)同明治町一ノ七七山内孫助(六〇)の三名に對し營業停止十五日の處罰に處した、總督等は何れも無免許の按摩十數名を擁し"見習"と稱し一流旅館、料理屋、一般家庭に派出せしめて一人當り月收數百圓乃至四百圓を得てゐたがこの收入は何れも長年に亘つて營業者が着服してゐた、見習中には目の見える健康な婦女子數十名があり風紀を紊してゐた事實もある

『スルメ』やーい
食料品店には姿を消してゐる『スルメ』を露店やチンピラ行商などが盛んに賣り歩いてゐるので永登浦署經濟係で内査の手を伸ばしてゐたところ、永登浦區堤本町山田定云が慶北醴州から八匁(一枚は約七匁)永登浦町 金玉山が浦項から六匁をそれぞれ密輸入していたことが判明した、公定價格は百匁當り八十九錢で一枚につき十錢內外となつてゐるが街頭では一枚につき廿錢乃至卅錢といふベラ棒な賣價なので同署では容赦なく鐵槌を加へることになつた

競馬賭博に罰金
競馬狎を狙つて、決戦下面白くない賭博行爲を働くものが多いので東大門署司法係ではこれら不逞者を一掃するため牧野主任指揮の下に全係員を動員、十九日午後一時から同五時にかけて、新設町京城競馬場に電撃的檢擧を斷行、鍾路區昭格町一四九某保險會社外交員田原落鐵(三七)平壌府新里町一一四金鐵志恒(四〇)兩名の外四十餘名を檢擧、これらは競馬場に陣取り馬券を買はず"僕はこの馬"、"君はあの馬だ"と勝手に出場馬を選び一回百圓かけの合百賭博を開いてゐたもので最高百圓の罰金で即決處分した

ラジオ 22日
朝 ▲六・〇〇體操・音樂(レコード)▲六・三〇神州不滅 阪覆武雄朗讀 國日本—山田孝雄・作—▲七・三〇音樂(レコード)▲九・〇〇(名)秋の裂解とその利用法 吉田裕▲九・三〇(城)國語會話の時間(朝鮮語)田中初夫、大山成俊▲一〇・〇〇幼兒の時間 コホロギノオヒツコシ 南總子 コドモ會▲一一・〇〇國民學校放送「三年生の時間」朗讀軍犬『利根』國際放送研究會

晝 ▲〇・三〇(大)ハーモニカと吹奏樂 一、ハーモニカ合奏曲 二、吹奏樂幻想曲『海の夕暮』大阪陸軍軍樂隊▲一・〇〇戰時女子青年常會▲二・〇〇(大)國民學校放送高學年の時間▲三・三〇(城)音樂(レコード)▲四・〇〇國民學校放送教師の時間(朝鮮語)▲四・三〇(城)神と教育 伏見猛彌 照明兵と化學兵器の話

夜 ▲六・〇〇少國民の時間 シンブン(城)秋の七草と生藥 岩佐彥二▲六・三〇(城)朝鮮の地下資源について 地質調査所長 立岩巖 ▲民謡 大段目興亡平兵衛住家の場 市村羽左衛門 澤村訥子 他 淨瑠璃 竹本土佐太夫 三味線 鶴澤市治▲九・〇〇(城)歌唱指導"みたみわれ"指導 木村升、郷土合唱(朝鮮語)歌謡(レコード)一、昇平三 二、大地の子 二、南扶餘の乙女 三、海の風景 四、黃海道の唄

椰子
【66】海野十三(作) 村上松次郎(繪)
市民登錄(四)

加太郎は、皇子のうへに並べられる朝の食事の豪華なのに、ただもう驚せられ、ため息をつくばかりであつた。

白い皿の上に、新鮮な鶏のやうな姿のいい魚の鹽燒、横に赤い新生薑とそれから黄色いレモンの輪切とがついてゐる。別の皿には小さい平鍋のやうな形をしたビフテキ、そのまはりにベーコンが巻いてあつて、レタス菜とトマトがついてゐる。大きなパパイヤが縦のやうな形に切つて硝子の皿にのつてゐる。パパイヤの色は、赤に近いほどの橙色である。ぴかぴか光るクロームスプーンがついてゐる。

それからよく磨かれたコップになみなみとつがれた新鮮な牛乳。こんがり狐色にやけたトーストが一片。それにバタのやうに白いバタが深いカットグラスの容器にはひつてゐる。

それから眞黒なお椀、中にはわかめの味噌汁が。その隣に奈良漬と胡瓜のぬかづけとすこし醤昆布がついてゐる。そのこつちにお茶碗。中には眩しいほど白く光つた飯がよそつてある。

(こんなに喰べられるかなあ)

加太郎は唾をごくりと咽喉の奥にすべりこませながら、この豪勢な御馳走の盛観について、うれしい當惑を感じた。

「……で、目黒所長の蚊撲治法だが……」

と、猪股がさつきのつづきを始めた。

「やあ、ごちさうになりながら拝聽しますよ」

「さあさあ、やりたまへ。牛乳とパパイヤはきつと君の氣に入るだらう」

と、猪股は煙草を口に啣へて火を點じ、

「ところでその蚊撲治法だが、目黒所長は蚊を呼びよせるために、特殊の音を出すのだ。蚊の種類によつて、その音の波長がちがうんだ。博士は蚊の研究が、博士の蚊の絶滅事業の根底をなすものだつたわけだ。その音は恐く方萬サイクル以上の超音波だ。これはもちろん人間の耳には聞えない音波を出して、同じ種類の蚊を寄せつけ、わんわんぶんぶんと眞黑に集つてきたところで、音を切替へ、こんどは蚊に當ると必ず死ぬといふ更に高い音波を放射した。集つてきた蚊はたちまちばらばらと下に落ち、翅と足とをふるはせて死んでしまふ。實に見事なものだつたよ」

「ふうん。面白い方法ですね」

加太郎が大好きなわかめの味噌汁を啜りながら、彼は感歎の辭を述べた。

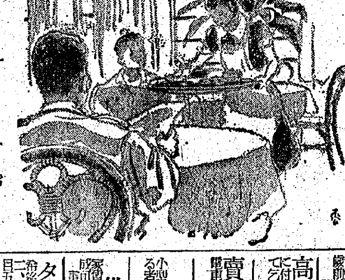
「これを三ケ月間くりかへした。するとつひに蚊が一匹もゐなくなつた。それ以來四五年になるが、このころでは、年に二三週間これをやるが、蚊はもう殆ど集つてこない。とにかく蚊はこのタラセア島附近の空間から殆ど絶滅されてしまつたんだ。どうだ、すごいだらう」

「いやあ、全く面白い話を伺ひました。それにしても目黒明彦博士は大した方ですね」

加太郎はパパイヤにかぶりつきながらいつた。猪股は大きく頷き、

「それはえらい學者さ。この大仕掛な研究所をひとりで切り廻してゐられるのだからね。しかし、その愉快な蚊撲治の事業にも、ちよつと困つた副作用みたいなものが起つた。僕はひそかにそのことを重視してゐるひとりだがね」

といつて、猪股は急に顔を曇らせた。



京日案内 案内料金(前金)

熟練職工募集 京城職業紹介所
賣場女店員募集 ……本町 鐘紡
女子事務員採用 東京建物會社京城支店
タイピスト採用 昭和鑛業
ヴァイオリン個人教授
引越荷造 市内運搬 日之出組
貸衣裳
名刺は南一堂
簿記個人教授
引越荷造 機械類專門 丸安組
下宿 青雲莊ホテル
ミシン病院
女の毎月
皮膚・泌尿 性病科 醫學博士 呉元錫 電光2131
醫學博士 近江菊正
産科婦人科 レントゲン科
十二指腸丸
内科小兒科 横山醫院 醫學博士 横山久衛
電機專門工場 小野寺電機製作所
看護婦・お灸・賣物・求人・求職・貸家・素人下宿・家庭教師・讓家・貸家・婦人子供服・採用・投資・賄婦・女子計算係募集・高級住宅讓渡・賣醫院・運轉手採用・借家求む・タイピスト採用・讓店・住宅交換・讓物・女子・洋服裁縫工募集・女子事務員採用 帝國海上火災・採用 朝鮮郵船株式會社・接客係募集 萬鼎

カネボウ 消化胃健錠 食慾增進 消化促進 南方特産!パパイン製剤

明治座 仔馬 日本ニュース 愛機南へ飛ぶ
城南劇場 十八日ヨリ二十二日マデ 日本ニュース 文化映畫 聖戰讃歌 曉の風
中央劇場 十六日ヨリ二十二日マデ 女子青年隊 決戰の大空
和信映畫館 十六日より二十二日迄 日本ニュース 隣組 空行く少年通信兵
朝日座 十五日より八日間 東京大歌舞伎 松本高麗三郎一座
桃花劇場 日本ニュース 相撲の體錬法
喜樂館 十八日ヨリ二十二日 日本ニュース 農村住宅改善 スパイ撲滅 曉の風
浪花館 十八日ヨリ 日本ニュース 海軍體操 軍國の花籠 若き日の歡び
新富座 二十日ヨリ二十二日マデ 神變麝香猫大會 社會の寶 日本ニュース
東洋劇場 十九日ヨリ 青春座 母の力
大陸劇場 十八日ヨリ五日間 羅美羅歌劇團 アリラン 春夏秋冬
第一劇場 二十二日より 漫劇公演
京劇 十六日より廿二日 日本ニュース 女子青年隊の報告 決戰の大空へ
城寶 十六日より二十二日迄 ニュース 女子青年隊 決戰の大空
若劇 十六日より廿二日迄 日本ニュース 仔馬 愛機南へ飛ぶ
京日文化劇場 十六日より廿二日迄 花 慰問袋 少年通信兵 日本ニュース

決戰時下傷痍美は タンゴドーラン 粉白粉
犬の病院 山田家畜病院
白榮舎
催告 京城販賣株式會社
花柳病專門 恒松醫院
文外科 醫學博士 柱仁文 電話 1657・2853
丸鋸復押
安田産婦人科 醫學博士 安田實
京城脳病院
産婆生徒募集 九州産婆學校
朝鮮製鋼所 賄夫採用
耳鼻科 醫學博士 姜日永
鶯海醫院
皮膚泌尿 性病科 醫學博士 渡邊晉
小兒科 徳永 醫學博士 中橋幸馬 電光③1960
第二回決算報告 大陽被服工業株式會社
廣重小兒科 醫學博士 朴容來
求人廣告
性病科專門 洪震求醫院
帳場募集
井上内科 院長 井上國久
甲斐計理事務所
和田皮膚性病

撃ちてし止まむ
航空決戰
釜山商工會議所
東亞綿業株式會社 代表取締役 谷川廣司
朝鮮洋傘製造株式會社
慶南印刷工業組合
興信商會

興亞織布工場 代表者 矢野棟一
東一銀行 大田支店 支配人 豐田潛
決戰又決戰 いざ征け若人! 半島徴兵制實施!
撃滅だ 結核 肺助膜專門藥 有田製治肺劑 有田ドラッグ商會
わきが 自宅無代進呈 日本醫藥研究所
酒井婦人病院 院長 中川島幸三道
ラクトミン お乳のよく出る藥! 國際新藥研究所

夕刊 京城日報
發行所 京城府太平通一丁目三十一番地 合資會社京城日報社

不退轉の氣魄要請
小磯總督 朝電從業員に諭す

電力國家管理の要請に基き去る八月二日母胎會社を設立し廿日を以て江界、漢江、南鮮、朝電及び京電一部の買收を完了した朝鮮電業株式會社では電力の一元的統制完成の記念すべき廿一日午後一時半より京城府民館大講堂で小磯總督臨席の下に從業員結成式を擧行した、定刻千餘名の新從業員が入場するや小磯總督、井原軍參謀長、松本海軍武官、久保田同社々長以下各重役列席、國民儀禮ののち久保田社長より約十分間に亘つて時局電力事業の重要性とこれに關係する從業員の責務愈々重大を加へ來つた所以を說き、次いで小磯總督より別項の如き懇篤なる訓示、引續き井原軍參謀長、松本海軍武官より新發足に對する激勵の辭及び從業員代表の宣誓があつて同二時卅五分閉式した

總督訓示

本日、茲に朝鮮電業株式會社の從業員結成式を擧行せらるるに當り一言祝辭を兼ねて所感の一端を申述べます

昨夏、私が着任の當初重要施策の一として朝鮮に於ける電力國家管理の實施を採り上げ、昨秋、臨時電力調査會に於て基本方針を樹立し、爾來その實現のため官民共に

異常の努力

を拂ひ、特に各位の熱心なる御協力により、甚だしく複雜多岐に亘る本問題を而かも極めて短期の間に解決し、本年八月三日、母胎會社の創立を見、引續き第二次の統合に移り、昨日を以て全部の統合を完了し、斯の如くして本日より我が半島圏内に於て最も優秀なる朝鮮電力の開發及び運營に關する重要業務が其の一切を擧げて諸君の手に附託せられたのであります、抑々電氣事業は國防の推進部門たる國内產業經濟に對し、實に血となり肉となるべき活力を供給し、又神經系乃至は動脈系的作用を發揮する重要行爲たるは申す迄もなく、特に我が半島の電氣事業は啻に諸多產業經濟の進展に寄與すべきのみならず、目下苛烈を極むる

航空戰力を

增强する爲重要不可缺なる輕金屬の增產上、其の有する良質豐富なる電力の特性を有效適切に發揮すべき重責を負荷されて居ります、是に於てか私は職を朝鮮電業株式會社に奉ぜらるる諸君に對し、先づ明確深刻に時局の眞相を把握し、實際切實に會社の重責を自覺し、國家の意義と國民の期待とを認識し、上下一體不退轉の氣魄を以て其の全能力を光輝ある業務の運營に傾倒し、由て以て皇國隆勝の一要因は、實に朝鮮電業の活躍に豫ぜりとの譽を天下に博せんことを期待して已みません

責任は斷乎果せ
久保田朝電社長訓示

今や皇國は大東亞戰爭開始以來既に二ケ年に近く、武力戰に生產戰に、國家の總力を擧げて決戰に次ぐ決戰を決行して居る、この秋にわが朝鮮においても全鮮を一丸とする發送電部門の統合が完了し朝鮮電業株式會社が名實共に完備して發足することとなつた、抑々朝鮮の電氣事業の發展過程は内地とは其の趣を異にして隆盛今日に至つたのであるが、戰力增强上必要とする電力の適正需給と、强力なる電源開發推進を確保する爲、過去の統制に更に一歩を進めて電力の國家管理を實施さるると成つたのである、是に於て從業員諸君に於て留意さるべきことを一言申上げたい、即ち先づ幹部の人達に申上ぐるならば其の率先躬行と協力一致團結して仕事に當る事であると共に諸君に對し特段なる自肅自戒を要望し、苟も社内に於て派閥を作るが如き事があつては斷じてならない今日よりの當社は朝鮮電業の從來の在籍者に加へ四社の新しい人々を迎へ、渾然融和して直ちに任務を遂行し始めねばならぬ、苟も因襲に捉はれ、易きに就き難きを避けるが如きことがあつては成らんのであつて、責任は斷乎として果すことを要求する、次に一般社員は上長の命を守り自己の責任を完全に果すことが一番大切である、上長は必ずや慈しみを以て部下を訓育することである、戰時下なるが故に特に一致團結が必要で、從つて部下は自ら進んで上長の掌握下に一糸亂れざる樣行動をとられ度い

久保田社長

終りに臨み、重ねて本會社の限りなき發展の前途を祝福すると共に諸君に對し特段なる奮勵を熱望する次第であります

宣言

一、吾等電業從業員は常に和親協力渾然一體の實を擧げ以て各自の本分を全うせむことを期す

一、吾等電業從業員は國防產業の根幹たる電力擴充に當るを矜りとし電源の急速なる開發に挺身せむことを期す

一、吾等電業從業員は絶えず創意工夫を凝し設備の最高能率を發揮し戰力の增强に貢獻せむことを期す

右宣誓す 從業員代表 高橋金吾

敵軍事施設を覆滅
海鷲 マンバール灣急襲

【南太平洋○○基地廿一日同盟】帝國海軍水上機隊は十九日未明ニューギニヤ島モロベ南東六十キロ地點マンバール灣附近の敵陣地を急襲して陸上軍事施設一箇所に火災を起さしめたが、他方附近海域に行動中の中型輸送船一隻を攻擊、これに命中彈を與へて擊破した、わが方損害なし

敵機舞上る隙もなし
陸鷲・ポートモレスビー、ブアブアを强襲す

【南太平洋○○基地廿日同盟】ニューギニヤ方面のわが陸軍航空部隊は廿日ポートモレスビーおよびブアブアの敵飛行場を强襲し輝く戰果を擧げた、すなはちこの日午前三時わが爆擊機隊は折柄の惡天候を冒しポートモレスビーに進攻、熾烈なる敵地上火器の彈幕を衝いて飛行場諸施設を爆擊大損害を與へたが敵戰鬪機の舞上る餘裕なきわが强襲に敵は大混亂を呈した、また他の一隊は午前三時二十分ブアブア飛行場を爆擊四ケ所を爆碎炎上せしめた、わが方いづれも全機無事歸還した

敵哨戒艇に必中彈

【南太平洋○○基地廿一日同盟】廿日未明帝國海軍航空部隊はニュージョージヤ ムンダ附近を攻擊哨戒艦艇一隻を發見し、これに命中彈を浴せて擊破すると共に同地上陣地三ケ所を爆破炎上、そのうち一ケ所は黑煙天に冲する火災を起した、わが方全機無事歸還

ガ島に全彈命中

【南太平洋○○基地廿一日同盟】わが海鷲は十九日夜半から二十日未明にかけガダルカナル島を急襲、同島飛行場二箇所および附近軍事施設に猛攻を加へ必中の全彈は悉く目標に命中、二ケ所を炎上、うち一箇所は一大轟音とともに大爆發を起し火焰は濛々として天に冲するのが十三浬も隔つた沖合から手にとる如く看取され全機無事歸還した

一兵も殘さず殲滅

【南太平洋○○基地同盟】アルンデル島のわが守備隊は戰車および砲兵を有する有力なる敵と激戰中で十八日も敵の一部は同島北部海岸に奇襲上陸を試み來たつたが、わが守備隊はこれを水際に反擊し、一兵も殘さず殲滅した、この戰鬪において敵屍約五十、戰車一輛炎上、その他鹵獲品多數に上つた

畏し 勅使御差遣
餘榮薫る故永田秀次郎氏

【東京電話】畏き邊りでは去る十七日逝去した陸軍々政顧問永田秀次郎氏の葬儀を廿二日執行の趣きを聞召され、これに先立ち廿一日午前十時小石川區雑司ケ谷の同氏邸に勅使として德川義寛侍從を差遣はされ靈前に幣帛を下賜あらせられた、なほ同日畏き邊りより祭粢として金一封下賜の御沙汰あらせられ、陸軍省高級副官眞木大佐は午前十一時宮内省に出頭傳達を受けて恐懼退出した

藤原査察使 熱田神宮參拜

【名古屋電話】藤原行政査察使は廿一日午前八時半宿舍出發、同九時熱田神宮に參拜、ついで同九時半賀陽宮邸に伺候 殿下に謁を賜り種々有難き御言葉を賜つた

亜範敢鬪の人 ①
信念と苦鬪で築く
農民の父 加藤完治氏

〝加藤完治〟——この名は餘りにも世間に知られすぎた嫌がないでもない、然しそれは一時に爛漫と咲いた花の如くではなく彼の歩んだ永い苦鬪の道が漸く築いたものである、『國民の父』『開拓移民の恩人』と讚仰せられる今日からふりかへつて、我が國農業改革、開拓移民ととつ組んだ彼の卅餘年に亘る精進の姿は實に尊いものであらう、皆てその信念已み難く自ら大陸に乘り込んだのは硝煙の末だ立ちこむる昭和七年のことであつた、そして彼は滿洲移民の國策的事業を出發させた、一口に云へばそれだけであるが、それまでには

彼が明治四十四年有馬賴寧伯、元農林次官小平權一氏等を一期先輩として現東大教授那須皓博士等と共に駒場を卒業して以來今日に至るまで終始一貫、日本農業に眞正面から取組み、これが改善發展に全身を打込まんとする永い苦鬪の準備期があつたのである、『荒野の父』として小說に描かれたのはその時のことであり滿洲移民について石原將軍と大論爭したと傳へられるのも當時のことである、それに對し、山形縣の自治講習所を經驗した十年の生活から『學校は技術を喰ひものにする蒼白きインテリの養成に過ぎぬ』との痛烈な批判を下し、敢然、農村教育改革運動に乘出してゐた、これこそ自己の理想に基き自ら教育にあたるべく茨城縣友部に創設した『日本國民高等學校』であつたのだ

かくして彼は大陸と内地を往復する今までの農科大學卒業生の概念から凡そかけはなれた存在であつた

× ×

年產は每年○○名に及ぶのであるが大陸經營上、或は人口政策上、北邊國防力の一環として、またわが開拓移民の有する使命が愈々加重されるに至つたことに

校にあるときは泥まみれの仕事着で生徒たちにとりかこまれながら胸奧から迸りでる熱辯をふるつて新日本の農民道を說く彼の姿は、るうち滿蒙開拓移民の訓練を必要と感じ滿蒙開拓青少年義勇軍訓練所を創設した、以來かれ加藤の信念を信念とし勇躍大陸に赴く青少年はされる今日、この開拓移民を送り出す訓練所の持つ意義、占める地位も亦益々重大となつて來た、かくて具現されたといつても過言ではないであらう

× ×

常盤線で東京を發つて二時間半、水戸から徒歩で卅分のところに訓練所はある、ここは彼が校長たる友部の高等國民學校と一里餘の距離だ、彼は他に所長であり所長である彼は他に所用のない限りこの兩所を往復し青少年達の訓育に十年一日の如くその熱情を傾倒してゐる、そして今や、内原訓練所は日本の一つの名所とさへなつて來た

× ×

加藤完治はここで一億青少年に何を說き何を敎へてゐるのであらうか—記者は一日親しく訓練所を訪れた、そして記者がここで見出したいとは、ここには一切理窟はないのだといふことであつた、唯脈々と流れる實踐魂がほとばしるだけだ、その中に まつたく古人は『地靈英雄を生ず』と、まことにこれこそ地靈でなくて何であらう

午前五時—早曉の大氣を破る喇叭の響きと共に起床青少年たちは一齊に躍り出る、深く靄の立ちこめた朝霧の彼方筑波の山嶺が黎明の光を浴びて莊嚴に輝くとき、跪きみる青少年達の心は『ただ無』その無の中から大いなる希望が青少年の胸に湧いて來る

彼は先づ鍬をおろして○千の徒弟達に慣らしめる、だが一度口を開けば彼は滔々たる氣魄をこめて新日本の農民道を說き開拓魂を叫ぶ、そして男ら鍬を振つて共々に山野に出て行く

× ×

彼は食糧の增產についても簡單率直にいふ『增產も戰爭だ』と彼に直してそれでいへる言葉であらう まさしく『增產も戰爭』でありその中には燃える血がみれんも見出せない、一昨年であつたか食糧增產について農村が問題になつたとき『農業團體が政府の一番の問題になつてゐる、さういふ人が一方に深山あるといふときに米の値段が他の物價に比べて少し安いとか云つて、農民の心をそつちに向ける態度を農村の指導者がやることはどうか、政府に任かしたらよいと思ふ、本當に云ひたければその人が當局へ行つて靜かに具申すべきである』と云つて、そして彼は去る中央協力會議委員會の席上で例を擧げて實踐談を述べてゐる

『館林のあの縣倉沼の近邊は何千町步といふものが放つてあり、しかも二毛作が出來るんだから、やれば利益があることを何遍言つてもやらない、そこで私が總て一百人餘の生徒(訓練所)を連れて行つて、この土地は陛下の土地である、放つて置くとはいかんといつてどんどんやつてゐると、いつて、吾々がやつたのは二百町步であつたが、そのあとで現在千二百町步の土地をすつかり耕してしまつたが、それは利益の問題ではない、つまり一方において眞面目に本當に國難を理解して眞劍にやる人が出て來れば、農民は共鳴する、つまり本當の時局認識を以て實踐に始めれば日本の農村は動くのである』

愛國の至情をうちに秘め黑猫をしきながらその實踐哲學を諄々と說くところ、日本高等國民學校長、滿蒙開拓青少年義勇軍内原訓練所長、そして農民の指導者加藤完治は又一個の土にまみれた日本の偉大なる農民の一人でもある

大東亞戰下急速度に發展途上にある半島農村の中に、彼の如き陣頭指揮の人のあらはれることこそ只管待望してやまない【寫眞は加藤完治氏】

一貫輸送力を增强
小日山滿鐵總裁入城談

滿鐵總裁小日山直登氏は新任挨拶のため上京の途中足立軍事、矢吹鐵道局長等を帶同、廿一日午前九時五十五分〝のぞみ〟で來城した

一行は直ちに朝鮮神宮參拜、それより軍司令部、鐵道局を訪問、朝鮮ホテルに入り、午後總督府訪問、小磯總督、板垣軍司令官等、關係各方面への挨拶をとげた

朝鮮ホテルに落着いた總裁は、記者團に對して左の如く大陸一貫輸送力の增强には、輸送力の新設と共に、現有設備の最高効率發揮が最も重要である旨を强調、これがため朝鮮、滿洲、北支の各鐵道當局の相協力すべきことを强調、大陸一貫輸送に關する機構の問題については『不必要な機構いぢりはやらぬ』と態度を明かにした、談話要旨は左の如くである

現在最も必要なことは戰力增强であるが、このためには運輸の增强を行はねばならぬ、これには新らしく線路、車輛等の設備を擴張することも必要であるがそれよりも新設するものの何十倍といふ輸送力を持つ現有設備の最高効率發揮といふことが肝要である、滿鐵としては最近滿蒙來の滿北縱斷線の結果、從來の南北縱斷線よりも東西の橫斷線に重點が移つて來た、すなはち羅山線安奉線の輸送力增强、云ひかへると北支、滿洲、朝鮮線の一貫輸送力增强が當面の問題となつてをり、このためには大陸各地の鐵道當局が一致協力してやらねばならぬ、この綜合的見地から現在の機構をどうするかといふことについては往々世間に流布されてるやうな機構統一の如きは必要のないことであつて、不必要な機構いぢりはやらぬつもりである【寫眞=入城した小日山氏、京城驛にて】

スモレンスク周邊の激鬪熾烈

【ストックホルム廿日同盟】東部戰線の赤軍は十八日以來スモレンスク周邊地區で大規模な攻擊を開始、目下同方面で東部戰線第一の激戰が展開されてゐる、中部地區における獨軍最大の據點であるスモレンスク攻略は赤軍夏季攻勢の最終目標の一つと見られるが、過去二ケ月來スモレンスク東方の外郭陣地を突破し得なかつた赤軍はベールイ方面から南下したエリョーメンコ麾下の有力な部隊をもつてスモレンスク北方を襲ふと共にロスラウリ方面からスモレンスクの南側を衝かんとしてをり現在戰鬪はスモレンスク北方のベーリジからヤルツエボを經てニーリニヤに至る半圓徑の線に沿つて行はれ、特にヤルツエボ附近では攻擊顯著に焦るソコロフスキー軍と獨軍との間に死鬪が繰返されてゐる、廿日のベルリン情報によれば赤軍の狙ひがスモレンスクの包圍にあることはすでに獨軍當局でも十分承知してをり戰鬪はスモレンスク=モスコー公路の南北地區では烈化してゐるがまだ赤軍は何らの成果を收めてゐないといふ

定例閣議

【東京電話】二十一日の定例閣議は午前十時首相官邸に開會、東條首相以下全閣僚出席、協議を遂げ、午後零時半一旦休憩、同一時再開、會議を續行した

消息

◇谷多喜磨氏(前漢江水電社長)退任挨拶のため廿一日來社

アチェ人を軍政へ
スマトラ最初の參與會

【メダン廿日同盟】アチェ州政廳ではアチェ人の軍政への積極的協力に應へ近く原住民よりなるスマトラ最初の參與會(假稱)を設立政廳の諮問機關とし、積極强力な軍政を施行すべく準備中であつたが、このほどその具體案が決定したので近く公布實施の運びとなつた、要綱案の内容は左の通り

一、アチェ州民をして州政に參與せしめもつて帝國軍政に對する協力をさらに積極かつ强力ならしむ

二、アチェ州民よりなる諮問機關にして州長官に直隷し、州軍政施策に率先垂範する

三、參與會の構成、普通參與五名宗教參與三名よりなる

四、普通參與は州各郡長の主宰する二十名以下の委員よりなり、長官の承認を得たる『參與推薦協議會』(假稱)より推薦せられたる正副二名の中より一名を選び各界代表とす、又た州長官、郡長などの推薦による參與四名計五名とす

五、宗教參與は州内有力宗教家より長官これを任命

六、參與會は正副會長、常任參與(四名)を互選し常任參與は常時長官の諮問に應ずる

七、普通參與は每年二、八の兩月各一回召集される

なほ參與の任期は一年となつてゐる

笑止!米、英を非難
揉める〝父親召集案〟

【ブエノスアイレス二十日同盟】米國父親召集延期案は目下下院陸軍委員會で審議中であるが、ワシントン來電によれば、上院において父親召集反對論が多く論議紛糾しこの形で問題は米英兩國の戰爭努力の比較にまで發展し英國の兵力動員狀況に對し猛烈な非難がある、民主黨上院議員シエリダン・ドーは左の如く口を極めて英國の遣方を論難し注目を惹いた

人口四千七百萬を有する英本國は僅か四百萬の兵力を動員してゐるに過ぎない、しかるに米國は一億三千五百萬人口中一千百萬以上を現役兵力として動員しつつあり、さらに六百萬以上の勞力を使用して援英のための武器貸與法實行に當つてゐる、戰爭努力において英國の寄與は米國より遙かに少ないといふべきである

【ブエノスアイレス二十日同盟】ワシントン來電=米軍參謀總長マーシャルは二十日上下兩院の各陸軍委員會において父親召集延期案に反對し左の如く證言した

若し議會が陸軍の兵力動員を妨げるやうなことになれば米軍は現在ドイツおよび日本軍と戰つて蒙つてゐる損害よりも遙かに大きな損害を蒙らねばならぬ、陸軍は現在最高の訓練水準に達し、全世界の戰線において反攻を企圖してゐるが、その矢先に兵力增强を妨害されるとすれば、それは全陸軍の安危に關する重要な作戰を去勢するのと何んら異ならない、父親召集に對してかかる重大な時期に異論が出るのは全く理解に苦しむ、議會が陸軍兵力を削減するなら戰爭計畫を削減し現在の大轉換を斷行する以外に方法はない

大統領 政敵を追放か
次期選擧の裏面工作

【ブエノスアイレス廿日同盟】ケベック會談の結果反樞軸軍が東南アジヤ司令部を設置、英軍首腦部のマウントバツテンを總司令官に任命したところ、ハースト系の各紙は一齊に論陣を張り、新司令部の設置は西南太平洋司令部を第二次的に取扱ひ來るべき大統領選擧における最大の政敵マツカーサーの人氣を奪はうとするルーズベルトの選擧對策に過ぎないと非難し始めたが、さらにワシントン來電によれば參謀總長マーシャルを追ひ出さうとする工作がワシントン政界の舞臺裏で密に進められてゐると傳へられる、反樞軸軍が西歐洲に第二戰線を結成する場合にマーシャルが最高司令官に任命されるだらうとの噂は從前から傳へられたが、これらの報道は更にワシントン、ロンドンから傳へられたが、最もワシントンの信賴の厚い〝アーミー・アンド・ネイビー・ジヤーナル〟誌上において次の通り述べてゐると傳へられる

非常に有力なある勢力がマーシヤル將軍をワシントンの舞臺から追ひ拂はうと躍起となつてゐる、當のマーシャル將軍は一切言明を避けてゐるが、過去數ケ月にわたり同將軍が西歐洲の反樞軸軍司令官に任命されるだらうといふ報道は何遍もロンドン、ワシントンから傳へられてをり後任にはアイゼンハウアー大將、ソマービル中將などの呼び聲が高い、しかしマーシャル將軍を出現することは米國民一般の反響を受けるばかりでなく大統領が作戰に關して今まで受けてゐた有意義な忠告を受けられない結果になるだらう

自由限度二百圓
マライ本邦向送金規則改正

【昭南廿日同盟】マライ軍政監部では今回本邦向け送金取締規則を改正することになり、廿日右に關する軍政監告示を發表、即日施行した、今次改正の要點は内地送金に當つて自由限度(二百圓)を設定したことであり一方民間事業により生じたる利益金の送金及び民間事業に要する費用にして本邦において支拂を要するものの送金許可申請樣式を規定したことである、すなはち今次規則改正の主要事項は左の如くである

一、本邦にある家族の生活費、敎育費、醫療費、保險料支拂に充てるため一ケ月二百圓以下の送金をなす時は許可を要せざることとしたこと

二、本邦への旅行者が許可を要せずして攜帶し得る通貨に本邦通貨(額面金額百圓以上のものを除く)を含めたること

三、軍人、軍屬以外の本邦への旅行者がその攜帶する通貨を通じ二百圓相當額以下の送金をなすについては許可を要せざることとしたこと

四、貯蓄銀行または野戰郵便所以外のものを通じて本邦への送金をなし得ざることを明示したこと

五、軍政監の必要と認めたる時は許可事務の一部を州長官その他軍政監の指定するものをして取扱はしめることとしたこと

六、南方事業により生じたる利益金の送金ならびに本邦において支拂を要する南方事業に關する費用の送金にして一定額を超ゆるものについては當該許可申請書に關係官の證明書の添附を要することとしたこと

なほ本邦向け送金は昨年六月十五日實施以來本年七月末までの實績は件數六千二百八十、金額一千八十三萬五千餘圓である

貯蓄報國
帝國銀行
第一銀行・三井銀行合併

耳よりな話
年が年に
年四分三、四厘見當の實績配當が貰へる上、滿期の時にはその間野村證券が專門家の腕を揮つて運用した利益も分配されるといふ安全で有利な理想的な貯蓄として『野村の投資信託』は大へんな人氣でありますが、更にこの九月の募集分からその期間が從來の五年から三年になつたことは一そう評判を高めることでせう。これでは今度の申込はきつと大へんだらうと思ひます。ぜひ早い目にお申込下さい。
第廿七回賣出中(說明書贈呈)
野村證券 京城府黃金町二丁目

乳首のキズ 皮膚のキズに よく効くので評判!
日本赤十字社本部產院 柴山博士創製品
乳房藥 乳兒無害
チクビパスタ
價 .85 1.50 2.80
朝鮮總代理店 京城本町 木村藥房

空瓶ハ イツモ藥局サンへ持ツテ行カウ
ヨイコドモノ 体鍊ニ
身心ノ働キガ活潑ニ
ビタミンB1ガ足リナイト頭ノ働キガ鈍リ筋肉ヤ胃腸モ弱リ、B2ガ足リナイト身体ノ成長ガ止マリマスガ、强力わかもとニハB1・B2澤山フクマレテキマスカラ、体力ヲ增スニモ勉强ヲ續ケルニモ大ソウ役立ツワケデス
胃腸カタル・榮養不良・肋膜炎ニ!
わかもと 錠劑 一日數錢
東京 わかもと製藥株式會社

愛國百人一首より
御民われ生ける驗あり天地の榮ゆる時に遇へらく念へば
海犬養岡麻呂
赤玉ポートワイン本舖 株式會社 壽屋

國民の健康齒磨
强い齒でよく嚙んで榮養を豐富に
齒の强化には口中を淨化してムシ齒の原因となる細菌を防がねばならぬ藥効の齒磨で……
藥用 クラブ齒磨
粉・半煉・煉

通常・倦怠時の頭痛
ハセスロール
殊に……心身過勞倦怠時の鈍痛性に持續する頭痛症狀に有効!
塩野義製藥株式會社 大阪・東京・京城

從來の如く長時間皮膚を密蔽する濕布法は有害です デルモライツは濕布時間僅か三十分で効力は長時間持續し 獨特の藥理作用は 神經痛 ロイマチス 腰痛 筋痛 肩こり 等に對し迅速に解熱 消炎 鎭痛の効を擧げる最新唯一の學理的濕布療法です
三十分しっぷ藥
デルモライツ
粉末 [illegible]
藤澤藥品工業株式會社 大阪・東京・京城・台北・上海
D1857

鮮鐵ダイヤ改正
重要物資輸送に重點
十月一日實施

【鐵道局發表】當局においては時局の推移に對應し既に昨年十月、本年に入りては一月、四月と引續き三回にわたり列車時刻を改正し、その都度重要物資の増送に努めて來たが時局は更に諸般の輸送施設を要請しつゝあるに鑑み來る十月一日を期し一部旅客列車を廢止或は運轉時刻を變更する等全般にわたり列車時刻の改正を行ふこととなつた、その目的とするところは、重要資源物資の増送、必需物の輸送確保にあるが今回の改正を以つてしても尚十分ではないのである、當局は施設の増備とこれが最高度の活用に絶大な努力を拂つてゐるが今後においても必要に應じ旅客列車を削減しこれを貨物輸送に充てなければならぬ場合も豫想される、現在既に旅客の輸送は限度にまで逼迫してゐるが通勤、通學、工員、勞務員等の輸送はできるだけ確保する必要があるので自然一般旅行は更に窮屈となる、總てを輸送力即ち戰力に結集せねばならぬ現下の情勢を考察されこの際不要不急旅行を絶對にやめる決意を固め以て陸運の必勝確保に絶大の協力あらんことを切望する。改正の主なるものは左の通りである

◇旅客關係 一、急行、其の他主要列車(イ)京釜、京義線 釜滿支直通急行列車(のぞみ、大陸、ひかり、興亞)並に釜山―京城間急行『あかつき』は現行時刻にくらべて『下り』は概ね一時間前後時刻が繰りさがり『上り』は概ね繰りあがり運轉となる、尚『下り』は現在釜山發は『あかつき』『のぞみ』『大陸』『ひかり』『興亞』の順であるが改正後は『あかつき』『大陸』『のぞみ』『興亞』『ひかり』の順序となり『上り』の中『大陸』『のぞみ』『あかつき』の順序は變らないが『興亞』『ひかり』―京城、釜山間夜行―が『ひかり』『興亞』の順に振り替る、主要驛の發着時刻左の通り

『下り』

列車	釜山發	大邱發	大田發	京城發	平壤發	安東發	奉天發	新京着
第一七列車(あかつき)	一七・四〇	二〇・五五	二三・二〇	六・二五	—	—	—	—
第九列車(大陸)	八・一〇	一一・〇八	一三・二〇	一八・二五	一・一〇	七・三五	一六・二五	—
第七列車(のぞみ)	八・四五	一一・四五	一三・四五	一八・四〇	一・三〇	八・二〇	一六・三〇	二三・一〇
第四五列車	九・三〇	一三・三六	一六・〇五	二三・三〇	七・一〇	一四・三〇	—	—
第三列車(興亞)	一九・三〇	二二・二〇	〇・二五	六・〇五	一三・三〇	二〇・〇〇	—	—
第一列車(ひかり)	二〇・一五	二三・二三	一・三三	八・一五	一五・一〇	二一・四〇	八・三五	一四・二〇
第四三列車	二一・〇五	一・〇〇	三・一〇	一一・一五	一八・三〇	二三・三〇(定州着)		

『上り』

列車	北京發	哈爾濱發	新京發	奉天發	安東發	平壤發	京城發	大田發	大邱發	釜山着
第四六列車	—	—	—	—	一四・一〇	二一・四五	六・二〇	一〇・三〇	一五・二〇	一八・二五
第一〇列車(大陸)	—	—	一一・一〇	二〇・〇〇	二・五〇	八・三〇	一三・三〇	一六・二〇	一八・四五	二一・五〇
第八列車(のぞみ)	—	—	八・二〇	一四・〇〇	二〇・三〇	二・三〇	九・三〇	一三・〇〇	一四・五〇	一八・三〇
第一八列車(あかつき)	—	—	—	—	—	—	二二・〇五	一・〇一	一八・三〇	三・〇〇
第四四列車	—	—	—	—	—	五・一〇(定州發)	八・二〇	一八・二〇	二一・二六	五・〇〇
第二列車(ひかり)	—	一〇・一五	一六・〇〇	二一・四〇	六・三〇	一二・〇〇	一九・〇〇	二二・二〇	七・一〇	
第四列車(興亞)	七・三〇	—	—	一・一〇	六・三〇	一五・三〇	二三・二四	一・〇〇	八・〇〇	

(ロ)京元、咸鏡線『下り』牡丹江行第三〇一列車は僅かに時刻が繰りあがり、淸津行第三〇三列車、牡丹江行第三〇九列車、城津行第三〇五列車は何れも京釜本線の接續を受けて京城發が繰りさがり『上り』は各列車とも京城における接續關係で時刻は概ね多少繰りあがる、主要各驛の時刻は左の通りである

『下り』

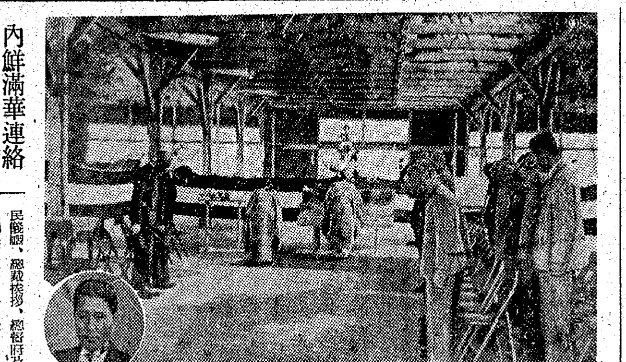
列車	京城發	元山發	咸興發	城津發	淸津發	圖們發	牡丹江着
第三〇一列車	八・三〇	一四・二〇	一八・四五	〇・〇五	六・一〇	一〇・三五	一七・一五
第三〇三列車	一・一〇	二〇・〇五	一三・三六	〇・〇五	六・〇〇		
第三〇九列車	二〇・一〇	一四・三〇	八・〇五	一四・一〇	二三・五〇	六・一〇	一二・三五
第三〇五列車	二三・五五	八・一〇	一三・〇五	一〇・一〇			

『上り』

列車	牡丹江發	圖們發	淸津發	城津發	咸興發	元山發	京城着
第三〇六列車	—	一八・一〇	一一・二〇	八・二〇	一四・一〇	二二・〇五	五・三五
第三〇四列車	一九・三〇	一一・二〇	一七・三五	二三・五五	七・〇五	一三・三〇	一九・三五
第三〇二列車	一七・〇〇	二三・〇〇	九・三〇	一五・三〇	一九・四〇		

二、其の他の列車 京釜、京義、京元、咸鏡線における區間列車並に其の他支線列車は一部廢止したほか何れも運轉時刻を變更した、尚改正時刻の詳細については最寄驛長に照會されたい

◇貨物關係 大陸内地間轉嫁貨物の増送に備へ京釜、京義及び湖南線に貨物列車を増發するとともに一般民需の重要物資に對しても京釜及び京義線は勿論咸鏡線等の輸送力増強について相當重點考慮を拂つた



羽搏く半島の鵬翼
釜山に初の航研所設立

【釜山電話】近代科學戰における飛行機は絶對的の武器としてその增産が喫緊の急務であるとき二十數年間にわたり、半島航空界にわけ大東亞戰爭勃發以來航空報國を通じて私力を以て航空力増強にかけて多大の貢献しつゝある眞原勝平氏が切實なる國策の聲に順へ半島におけるはじめての航空工業を興すこととなり、とき恰も航空日本の勝容を世界に誇示して決戰下にかへた栄誉深き第四回航空日の廿日午後三時半からその開所式を擧げた

式場には西岡第〇〇海軍航空廠長、大野慶南道知事、宇野釜山府尹、近藤殖銀理事ほか官民多數參列

嚴かに神事が行はれ眞原所長、西岡海軍航空廠長、大野慶南道知事、石本要塞司令官、宇野釜山府尹、來賓代表近藤殖銀理事らの玉串奉奠があり眞原所長の挨拶に引續き西岡海軍航空廠長、大野慶南道知事の祝辭があつて午後四時二十分式を閉ぢた【寫眞=開所式、圓内は眞原氏】釜山要塞司令部許可濟

眞原勝平氏談『昨秋用地を買收し建築工以來資材難もともなつて思ふやうに進捗しなかつたのですが、その完成を待つことは決戰下私の心が許さないので實はけふ航空日をトして開所式をあげ、一日も早く仕事をはじめそのかたはら工場を完成させることにしました』

府民登行大會
十月一日に擧行

京城府では十月一日の始政卅周年記念日を府民體育日として諸種の體育行事を行ふが當日左の如く府民登行大會を開催、府民の參加を望んでゐる

▲第一班 家庭連向、朝鮮神宮より奬忠壇七軒午前九時神宮大鳥居前廣場に集合▲第二班一般向(イ)孝子町より洗劍亭、文殊庵等を經て敦岩町に至る十九粁午前八時孝子町電車終點に集合(ロ)午前八時淸涼里電車終點集合▲第三班健脚向(イ)敦岩町より白雲台、大西門を經て鷺梁津に至る行程廿六粁午前七時卅分集合(ロ)鷺梁津より冠岳山上、佛成寺、紫霞洞を經上道町漢江神社に至る卅粁午前七時卅分集合

申込は廿五日まで『はがき』に姓名、住所、氏名、職業、年齡、男女別記入の上府社會課體育係へ申込みのこと

彈丸切手一等當り籤
【東京電話】彈丸切手の抽籤が廿日府銀で行はれ當籤番號が次の通り發表された、なほ今回は發行額一千五百萬圓で割增金當籤數は一等(割增金千圓)三百本、二等百圓)一千五百本、三等(五圓)六萬本、四等(二圓)八十二萬五千本、合計八十八萬六千八百本の多數であつて割增金總額は一百四十萬圓の多額にのぼつてゐる

一等當籤番號二八九四、六三七六、四一、四五一、六三、五六四

三千萬圓の闇

送局したが押收したモルヒネ其他の藥品類は公定價格にして約千萬圓に上つてをりこれを取引するに當つては實に百五十萬圓の巨額が手交されてゐた、この他押收以外の取引額は一千萬圓を突破する莫大なものであつた、而も藥品中には眞正なるものなくその大部分は稀薄で他の藥品を混合して製造した偽物でその犯行は巧妙狡猾を極めてゐた當局は今後此種不逞の徒輩に對し斷乎たる鐵槌を下すことになつてゐる、關係者の主なるものは左の通り

闇値一千萬圓といふ莫大なモルヒネの闇取引が京畿道經濟警察課により摘發された―最近經警の強化により各種闇ブローカーは他の商品よりも少量にしてしかも高價な藥品類に目をつけると共に滿洲北支方面の治安の確立によるモルヒネの密輸出入困難を奇貨として鮮内で買漁りに狂奔ために公定價格の廿倍乃至卅倍の闇値となつてゐることを聞込んだ京畿道經警課では嚴重内偵中の處去る六月各種價券買占を爲してゐる金山武煥を檢擧したことに端を發しモルヒネの密賣買者醫師白川南陽外廿數名を芋蔓式に檢擧し、一部は既に

▲本籍江原道春川邑昭陽町三〇住所京城府慶雲町三八無職新井鐵道拘川郡二東面場岩里二一二無職金山錦祐(二〇)▲本籍京畿道抱川郡二東面場岩里二一二住所不定無職旅山炳吉(二〇)▲本籍平南中和郡楓洞面陵築里六五住所不定無職木村龍男(二〇)▲本籍大邱府京町一丁目四一住所不定無職金光昌男(二〇)外十數名

▲本籍忠南牙山郡屯浦面鷲龍里住所京城府八判町四八

脱税飲屋を殲滅
【開城】名物の一つとして謳はれてゐる立飲屋が千客萬來を奇貨に得、さては風紀紊亂までをほしいまゝにし時局逆行の傾向があるので開城署保安係ではこれが内査を進めると共に營業方針等に嚴重檢討を加へ改善是正に拍車をかけることになつた

卽ち抱合せ、脱税、賣淫行爲等を嚴重に取締る一方料理は一人前三圓以下とし廿日から實施した

農山村に親心
税務署が多量のお酒を特配
【洪川】洪川税務署では勞働階級に愛用されてゐる濁酒類などを安價で少しでも多く農村をはじめ勞務者に配給し、決戰下增産戰士の勞苦をねぎらひ士氣の鼓舞を圖るため從來飲食店料理屋などに配給する營業用(家庭用は從來通り)を極力抑制し農山村に多量配給することとなつたが

從來大衆向酒類が都市へ集中されてゐる傾向にあり農村にかける密造酒の犯罪が激増するので今度の税務署の親心に對し大いに期待されてゐる

模型機大會
【原州】南山國民學校では二十日の航空日をトし四年以上の兒童一同は高橋校長總指揮下に午前十時から江原道立醫院の廣場に整列模型飛行機競技大會を催したが入賞者は左の通り

▲飛行機の部 一等高山忠錫、二等稻原忠男、三等中野昭雄▲滑空機の部 一等金谷昌源、二等小西卓、三等平武東勝

辛島驍氏 西大門區新村町五七ノ五號延專校長舍宅に轉居した、電話光化門二六八〇

內鮮滿華連絡
強化懇談會

國民總力朝鮮聯盟は一億總力を結集して大東亞戰爭を完遂し、亞細亞十億の諸民族を米英勢力の桎梏より解放し以つて大東亞共榮圈建設の大業を成就するため廿九、卅の二日間總督府に內鮮滿華連絡強化懇談會を開催し、內鮮滿華國民運動機構相互間の連絡提携の緊密化、強力果敢なる運動の推進方策につき懇談協議をなすことになつた即ち第一日の廿九日は午前八時半朝鮮神宮參拜後同九時半より本府第一會議室に於いて開會國民總力、總裁挨拶、總督府及び軍關係官演述の後懇談に入り、第二日は午前八時半より續開する懇談會出席者は朝鮮聯盟、大政翼贊會、興亞總本部、大日本翼贊壯年團、大日本產業報國會、商業報國會中央本部、滿洲帝國協和會、關東州興亞奉公聯盟、華北新民會總本部の役職員にして責任の地位にあるもの二名內外である

なほ出席者は懇談會終了後、北鮮、南鮮、西鮮の三班に分れ職ふ半島を現地に視察することになつてゐる

燈火親しむころ
讀書の街頭を覗く

◇…澄みきつた初秋の風が街頭を明く流れる、夜は虫の聲が庭の草の中にさゝやかな泉のやうに湧らかにして燈火の色は冴へる

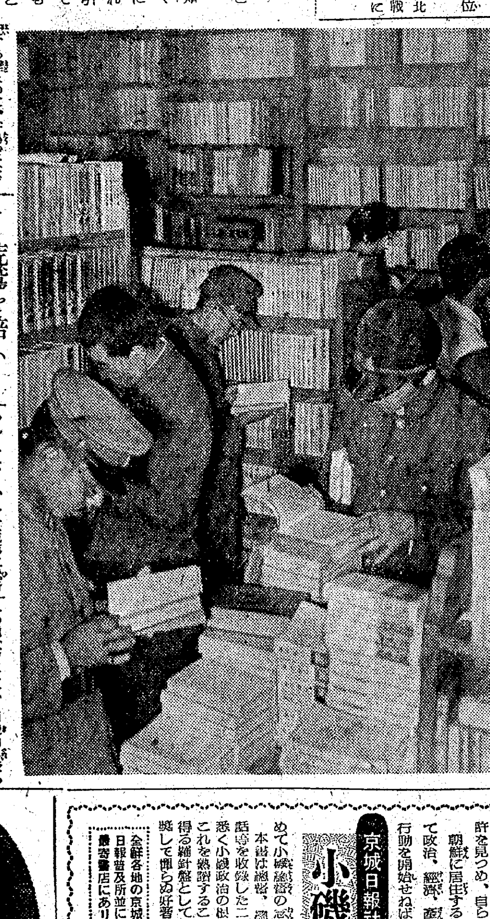
◇…秋です、靜かなる秋の夜です、讀書も讀みて第一線の壯烈を偲び、古典を繙いて日本の心の深遠に浸り、歴史に古人の偉烈を續ぐ秋の夜の讀書は大東亞指導者たる日本國民の教養です

◇…さて この"讀書の秋"書房の店頭を覗けば國歷の資切制に一時急激な衝動を受けた讀書子は各書店を手古摺らせたらしいが今は落着を見せて店頭にこの本あの本と求める本を讀み選んでゐる

◇…うすつぺらな雜誌知識に物足りず"飛行機"や"鉱戲"といつた近代兵器に關する興味つた書物が讀はれられ、かつて若い女性が吸引された甘い戀愛ものに代つて"新女性文化"などといふものが賣つて行かれ一般ものとしては岩田豐雄著"海軍"などと飛ぶやうに賣れるといふ

◇…讀まれていゝものでつぱり出ないといふ、どこにその原因があるのかしらないがそんな部面にも半島の人々の勉強を期待してゐるのです案外讀まれないものは少年物の勉強を期待してゐるのです

務者向の書籍であるが、內地では猛烈な賣れ行きで紙も特配する程なのに、半島ではさつぱり出ないといふ、どこにその原因があるのかしらない【寫眞=秋は讀書の秋=書店】



荒鷲を培ふ
本社主催模型航空機大會近づく

熾烈なる航空決戰のつゞく秋、第四回航空日をむかへ、雄鷲の鄉土朝鮮、敵殲滅必名式その他各種の行事が行はれたが、本社ではさらに朝鮮國防航空團と相提携し、來る九月廿六日(日)京城第二飛行場に於て第一回發動機付模型航空機競技大會を開催する、朝鮮に於ける發動機付模型航空機の普及は全く稼動以上のものがあり、遠く咸南北、慶南北、忠南北等より多數參加申込もあり、その數實に四十數機にのぼつてゐる、東京での

この種大會に於ても自機内外であるのに比べ、全鮮最初の試みであるにもかゝはらず、航空決戰への熱意を遺憾なく發揮させてゐる本大會は、全鮮最初のものであり、模型航空最高の技術を發揮させるものであるから、各學校その他團體、一般は多數參觀されたい

クロバー 高級口紅 ホホ紅

京城日報社長高宮太平編
小磯統理の展望

小磯總督は朝鮮に臨むに方つて「國體の本義を闡き道義朝鮮の確立を叫んだ。然るに『國體の本義』とは何ぞやの質問に對してすら、これに滿足な答を與へ得る者は幾許もなく、半島二千五百萬同胞はこの事實に愕然として、その足許を見つめ、自らを反省せざるを得なかつたのだ。

朝鮮に居住する者は總督政治の根源を識り、これによつて政治、經濟、産業、文教等總ての施策をなし、又總ての行動を開始せねばならぬ。この根本理念に徹してこそ、統めて小磯總督の志願する大御心に副ひ奉る所以である。本書は總督、總監就任以來の論告、訓示、演說、並に談話等を收錄した二百卅頁活の小冊子であるが、その内容は悉く小磯政治の根本理念を盛つた一面の法典冊子であり、これを熟讀することによつて、小磯政治の根本精神を收め得る羅針盤として、官民何れを問はず、あらゆる階級へ推奬して憚らぬ好著である。(定價三十錢、送料八錢)

全鮮各地の京城日報普及所並に最寄書店にあり

京城府中區太平通 京城日報社

けふの市況(廿一日)
證券 低調
訂正安續く

前場 國際情勢の不透明等々増資抑壓による訂正安が引續いて行はれ、諸株とも一齊に低調を辿る、しかし既に適正採算圈内にある重點株は一應底入れを了したのであるから、この上の下押しは先づなかるべく、目先揉合ひながらも氣の熟するのを待つて出直るものとみる向きが尠くないやゝ長期取引は高周波五十二圓五十錢と底堅く、龍工新五十一圓七十錢から四十九圓五十錢と前日より一圓餘方低落して大關門を割込み、遊仙五十八圓十錢から七圓九十錢と五十錢方漸落、小林七十一圓六十錢からトビ八十錢とこれまた一圓方反落、日本マグネ六十二圓、弘中五十一圓、朝鮮製鐵廿七圓十錢とそれぞれ保合乃至は弱含み商狀を呈した

後場(軟弱)増資を見越して買過ぎの傾向ある事業株には引續いて整理安が行はれ、總じて軟弱を示した

『實物』不振
四國の情勢不安へにつれて實氣盆々振はず、場面捗々しくない、今後に於いて何れかの動機がない限り、一氣出直りは期待し難いとされてゐる。主なる出來値左の如し

龍工新五一圓―五〇圓―五一―五 一四―三一―四―三一―一五〇圓 一四九圓七―九

龍工下押す
龍山工作新は五十一圓台を中心に揉合ひ行惱みの商狀を呈してゐた矢先、偶々十九年物

小林鑛續落
小林鑛業は増資期待外れ人氣が一段と濃化し先思惑筋の投物に七十圓八十錢と前日より一圓方續落、反撥力に乏しいものがあつた

逆張り方針が賢策
特殊法人筋が買支への手を緩めると市況は未だにともするると軟弱の一の買拔操であつた、資本膨脹に對する妙味も解消するものであり他方國際情勢に對する不安も現實に勞務動員計畫を中心とする機構の一大變革を要請するの段階にまで達したかに傳へられ、兩々相俟つて不安人氣はなほ消算し切れない何物かを殘してゐるやうである、しかし戰時經濟下においても否戰時下なればこそなほ更株價の安定が不可缺的要請である以上、既に適正採算圈を下廻り昨年來乃至今年初めの安値に達した株價には最早この上の暴落は許容さるべくもない、たゞ高値圏の關係から今月一杯はなほ整理狀態が繼續するとしても採算本位の投資にはむしろ逆張り敢行こそ望ましい

內地情安が微變となり、整理的な賣物に見舞はれ四十九圓九十錢と前日より一圓餘方下押し、最近の安値に逆戻した

滿洲實物上場廢止 漢江水電は今般朝鮮電力統制會に基き九月廿日を以て事業の一切を朝鮮電業に引繼いて解散するにつき、同社株式は同日以降賣買を中止する、なほ同日以降の受渡しについては配當金預り證を添付することゝなつた

東京國債實物(單位錢)
甲號五分九八四〇 廿三年物九八・五六五 一回四分一〇一四〇 廿八年物九八・三五〇 二回四分一〇一九五 佛貨四分一九〇〇〇 米貨五分

證券(廿一日)

大阪長期

銘柄	前先寄	引	後先寄
日鐵	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日立	[illegible]	[illegible]	[illegible]
光陽	[illegible]	[illegible]	[illegible]

特殊長期

銘柄	前先寄	引	後先寄
不二越	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東洋ベ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大阪鐵	[illegible]	[illegible]	[illegible]
砂鐵	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日曹	[illegible]	[illegible]	[illegible]

東京長期

銘柄	前先寄	引	後先寄
鐘紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
吳羽	[illegible]	[illegible]	[illegible]
帝人	[illegible]	[illegible]	[illegible]
洋レ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大東紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日東紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東亞麻	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日立造	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日本工	[illegible]	[illegible]	[illegible]

朝證長期

銘柄	前當	中	先	後先
高周波	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
龍工	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
遊仙	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
小林	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
弘中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
マグネ	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
製鐵	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

現株仲値(廿一日十一時調)

銘柄	値
鮮銀	[illegible]
殖銀	[illegible]
朝鮮信託	[illegible]
京電	[illegible]
朝鮮紡	[illegible]
京城紡	[illegible]
朝鮮製鐵	[illegible]
朝鮮電工	[illegible]
朝鮮石油	[illegible]
朝鮮郵船	[illegible]
朝鮮無煙	[illegible]
小林鑛業	[illegible]
三和	[illegible]
鐘紡	[illegible]
東洋紡	[illegible]
大日本紡	[illegible]
日本鑛業	[illegible]
日本マグ	[illegible]
日本高周波	[illegible]
昭和電工	[illegible]
日本窒素	[illegible]
北鮮製紙	[illegible]
王子製紙	[illegible]
日本郵船	[illegible]
大阪商船	[illegible]
三菱重工	[illegible]
日立	[illegible]
帝人	[illegible]

大和水軍(7)
村松梢風(作) 中一彌(畫)
汐の路(七)

小船に乘つてゐた小賊達はそれを見ると、

『や、若様が來た。館若様だ』

と口々に叫んだ。

早船は藤堂船の舳腹へ漕ぎつけた。先刻熊右衛門が登つた時の投げ梯子がその儘掛つてゐる。少年の手がそれへ掛つたと思ふと猿のやうにスルスルと登つて、ぽんと船の上へ飛び上つた。老船頭の五兵衛が其の後へ續いた。

船の上では、熊右衛門以下の海賊を帆柱へ縛りつけた處で、武士達は船頭に命じて今しも船を進行させようとしてゐるところだつたん。

『待て、此の船を出す事はならんぞ』

少年はツカ／＼と中央へ進み出て、武士達は吃驚した、が、見れば少年だから、

『何つ！其方は何者だ』

『わしは村上太郎と申す者ぢや。お身方は何んでわしの家來を縛つた』

『さては其方は此の海賊の主人か。海賊を家來にするところを見ると其方も海賊の小伜だな』

『知れた事ぢや、此の内海を通る船で能島の海賊を知らぬ者はないわ。お身達は九州の片隅から出て來た田舍漢ぢやによつて、知らずにしたとあれば一度だけは無禮を宥してとらせる。早く其の者の繩を解くがいゝ』

『此奴子供と思ひ言はしておけば猪小才な雜言、手は見せぬぞ』

『手を見せねば、何んとする』

一人の武士が側へ寄つていきなり少年の片腕を捉へた。少年はそれを拂ひのけながら逆に取つて捻ぢ上げた。

『ア、痛、タ……』

伸び上るところを足を擧げて腰を蹴られ、武士は一溜りもなくどうと 響き立てゝ、其の 場へ倒れた。

意外な少年の手並に隣際の武士達は驚いてスハとばかり色めき立つた。

少年は儼然たる態度で言つた。

『隣際の衆よく承はれ、此の瀬戸はわれらの先祖より預かり守るところの關所ぢや、日本國の人は申すに及ばず、異國の王の使者でも、我家の許しを得ねば通れぬのぢや。お身達の主人島津義久殿からもわしの父上に書狀を遣はされて、一朝事ある時には助力を頼むと、かねがね申し越されてあることをお身等は知らぬと見える。この瀬戸を破ることは能きぬのぢや。それを暴れしきの小船一艘で、無

理に通らうとは、君に向つて鑓を打ち付けるよりも無法の振舞ひやぞよ。わしが是程言ふてもお身達にはわかるまいから、今眼の前に證據を見せて遣る』

から言つてから少年は傍ろから一旒の小旗を取り出し、舷側に立つて、遙に能島城の方に向つてその旗を振り始めた。旗の振り方には法則があると見え、左右、上下とゆるやかではあるが規律正しく打ち振るのである。

城の一番高みの物見の上には、數人の監視兵が夜晝間斷なく海上の見張りをしてゐる。非常な遠方は南蠻渡來の遠眼鏡を使つて見てゐるのだ。

少年の信號が終るか終らぬうちに島の頂上からパツと白い煙が立つた。狼煙はスル／＼と空高く上つて炸裂し、更に大きな煙を吐いた。

京日歌壇
增田敏郎選

京城 三輪よし子
戰歎りて起たむ日近き弟の病むにいらちて身掟せ給ふ

北滿の守りに起たすわが父も今宵の月は見てゐますらむ

元山 久保辰喜
わが死なば次ぎに汝が來て戰へと戰地の友のたより嚴しき

全州 猿渡與子
一坪の瓜南畑の片かげに秋の花咲く頃となりけり

京城 竹下夕美
子等いねし後の心のゆるびをば叱りつゝひとり歌詠む我は

京城 奥良子
三機編隊の偵察機かくろひてその爆音は耳に殘れり

文化だより
▲一味會例會 博文寺一味會では定例茶會を廿五日十二時から午後四時まで四軒町の同寺で催す、會員外の出席も可

▲金堤句會復活 暫く中絶してゐた全北金堤句會は石橋令邑、國宗鳴男、入部千郎氏等の肝煎により復活、往年の盛況を蒐すべく張切つてゐる

▲封切映畫 十月番組 新作劇映畫の十月京城封切番組はこのほど次の如く決定した

▲紅系=廿日から兒彥龍彥(東寶)十月七日から結婚命令(大映)廿一日から熱風(東寶)

▲白系=廿日から菊水とはに(興亞)七日から北方に鐘が鳴る(松竹)十四日から世界に告ぐ(獨トビス)廿一日から奴隸船(大映)

藤本證券の 第十次 投資信託 一口五百圓 期限三ケ年 申込受附 (說明書贈呈)

大空へ 世紀の決戰場へ 空は健康の決戰場だ……吾等は一刻も早く馳參じ御國へ報ゆる時は今この時です一人の病弱者があつてもなりません ミツワ 肝油ドロップス V・A・B・D鐵・燐・カルシウムを多角的に綜合含有せる本劑により不足な榮養分は常に補充して下さい 稅共1.27 2.83 東京 ミツワ石鹸本舗藥品部 B.64

失性 血壓亢進に ユーステロン 錠劑 注射 稻村製品

株式會社 東亞證券 短期現物 朝取一般取引員・京城黃金町二丁目・電話代表本局五一一六

齒科一般及レントゲン科 クロダ齒科 本町一

清算 現株 營業案內贈呈 吉村取引店 京城黃金町二丁目 電話代表本局(2)8101

增産だ增産だ 生産戰は銃後の勉めた 必勝への貯蓄 株式投資 朝取一般取引員 京城明治町一 山本源作商店 代表電話(2)五一九一番

精力強進劑として卓拔なる効果を發揮する！ クニトジ 蔘茸 合資會社 慈善堂製藥株式會社

訃告

昌寧面長元中樞院參議正七位龜岡斗贊氏は豫而釜山旅行中突然罹病せられ府立病院に於いて加療中の處養生不相叶昭和十八年九月十六日午前一時四十分逝去した るに付生前の御厚誼を謝し謹而御訃告候也

追而葬儀は本月二十三日午後一時昌寧面邑下洞自宅に於て昌寧面邑內洞墓地に於て昌寧面儀葬を以て執行仕候也

昭和十八年九月十六日 昌寧郡昌寧面邑下洞

嗣子 龜岡良彥(金)

孫 同 鶴容台

親戚總代 林山泰吉

大山昌男

德山益

玉井杜

金井昭駿

金川達夫

友人總代 柳 原

河村仲太郎

朴根永 壽

當社相談役龜岡斗贊殿豫而病氣療養中の處藥石効無く今曉遂に逝去せられ候に付此段謹告仕候

昭和十八年九月十六日 慶南昌寧郡昌寧面邑內洞

朝鮮爐材合資會社

白外科病院 院長 醫學博士 白麟濟 醫學博士 金泓圭 副院長 醫學博士 大原永在 井上憲善 京城府中區永樂町二丁目

特設 端數株交換賣買部 弊店は今般御死藏端數株の御利用を目指し端數株交換賣買部を特設致しました此際充分御活用下さいまして銃後の資本活動を全幅的に擴充せられんことを御願申します(說明書御申越次第送呈) 白井取引店 京城府中區黃金町

有價證券賣買 株式會社朝鮮取引所一般取引員 高橋國基商店 京城府黃金町二丁目一九九・電話本局②三六一〇・四五六番

短期 現株 内海清藏商店 京城明治町

△南進興業株を推奬す 同社は南方に豊富なる大山林を所有し盛んに伐採中、先般某方面より南方進出の話もあり大いに注目を浴び、同株は南方進出株中の有望株にして近き將來に增配の途上にあり。然も低位株にして投資株として妙味あり。(說明書贈呈) 京城府黃金町二ノ一九九 二田原株式店現物部